

# 亀山東小学校教室等増築工事

図面リスト					
図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
意匠図		意匠図		電気設備図	
A-01	表紙・図面リスト	A-31	(撤去) 外構図	E-01	電気設備工事特記仕様書 1
A-02	特記仕様書 (1)	A-32	(撤去) 外構詳細図	E-02	電気設備工事特記仕様書 2
A-03	特記仕様書 (2)	A-33	(撤去) 配置図・付近見取図	E-03	受変電設備 単線結線図
A-04	特記仕様書 (3)	A-34	(撤去) 特別支援室 仕上表・建具表	E-04	盤結線図・照明器具参考姿図
A-05	特記仕様書 (4)	A-35	(撤去) 特別支援室 平面図・断面図	E-05	動力・コンセント設備 1階平面図
A-06	配置図・付近見取図	A-36	(撤去) 特別支援室 立面図	E-06	動力・コンセント設備 2階・屋根裏倉庫平面図
A-07	敷地求積図	A-37	(撤去) 特別支援室 矩計図	E-07	電灯設備 1階平面図
A-08	建物求積図	A-38	(撤去) 特別支援室 基礎伏図	E-08	電灯設備 2階・屋根裏倉庫平面図
A-09	仕上表	A-39	仮設計画図 (参考)	E-09	弱電設備 1階平面図
A-10	1階全体平面図			E-10	弱電設備 2階・屋根裏倉庫平面図
A-11	2階全体平面図			E-11	自動火災報知設備 1階平面図
A-12	3階全体平面図	構造図		E-12	自動火災報知設備 2階・屋根裏倉庫平面図
A-13	1階平面図・2階平面図・屋根伏図	S-01	構造特記仕様書	E-13	電気設備 1階平面図
A-14	立面図・断面図	S-02	鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (1)	E-14	電気設備 2階平面図
A-15	矩計図 (1)	S-03	鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (2)	E-15	既設プレハブ棟 電気設備平面図 (撤去)
A-16	矩計図 (2)	S-04	鉄骨工作標準図 (1)		
A-17	屋内階段詳細図	S-05	鉄骨工作標準図 (2)		
A-18	1階平面詳細図	S-06	Q Lデッキ合成スラブ設計・施工標準	機械設備図	
A-19	2階・屋根裏倉庫平面詳細図	S-07	ベースバック柱脚工法設計施工標準図	M-01	機械設備工事特記仕様書
A-20	展開図 (1)	S-08	柱状地盤改良特記仕様書	M-02	全体 1階平面図
A-21	展開図 (2)	S-09	基礎伏図・地中梁リスト	M-03	1・2階 平面図 (空調・換気)
A-22	展開図 (3)	S-10	各階床伏図	M-04	1・2階 平面図 (衛生)
A-23	1階・2階天井伏図	S-11	軸組図		
A-24	建具キープラン・建具表 (1)	S-12	鋼材リスト		
A-25	建具表 (2)	S-13	架構詳細図		
A-26	サイン計画図	S-14	土質柱状図		
A-27	部分詳細図				
A-28	家具詳細図				
A-29	外構図				
A-30	外構詳細図				



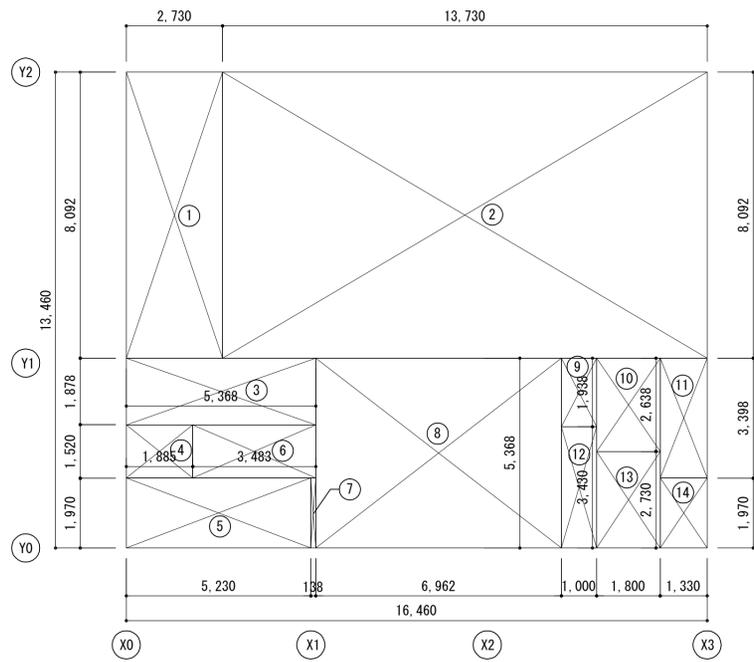


章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項		
④ 金属工事	⑨ アルミニウム製 笠木	種類 ・ 250形 ・ 300形 ・ 350形 ○ 図示	製法 ※ 押し出し ・ 曲げ	表面処理 ○ B-1種 ・ B-2種 (※標準色・D種)	隅角部、突当り部等の役物 ※ 適用する ・ 適用しない	⑤ 木製建具	建物内部の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒドの放散量 (16.6.2) ※ 規制対象外 ・ 第三種 フラッシュ戸の表面材の種類 ※ 普通合板 (16.6.2) かまち戸 (16.6.2) かまち樹種 ( ) 鏡板樹種 ( ) 枠の材料 ※ 図示 ・ 木製 (16.6.2) くつずりの材料 ※ 図示 ・ 木製 (16.6.2) ふすまの上張り ※ 図示 ・ 新島の子 押入等の裏側は藁花紙 織仕上 ※ 図示 ・ 塗り縁 ・ 生地縁 (素地) ・ 生地縁 (巾割付・塗装)	⑥ 塗装工事	① 材料 屋内で使用するユリア樹脂等を用いた塗料のホルムアルデヒドの放散量 (18.1.3) ※ 規制対象外 ・ 第三種	⑦ 内装工事	⑩ セッコウボード その他ボード 及び合板張り	・ 特殊加工化粧合板 (19.7.2) ・ 施工箇所 厚さ 種類 化粧加工の方法 表面性能 加工面 単板の種類 防火処理 その他の処理 間伐材等の適用 (量・天井) ※ 4.0・1類 ※ ナール・F・FW・表面 ※ する ※ 難燃処理 ・ 2類 ・ プリント・W・SN・両面 ・ しない ・ 防湿処理 ・ 塗装 合板類、繊維板及びパーティクルボードのホルムアルデヒドの放散量 (19.7.2) ※ 規制対象外 ・ 第三種 合板類の張付け ・ A種 ※ B種 (19.7.2) (表19.7.1)	
	⑩ 手すり及び タラップ	手すりの材料の種類 ※ 図示 ・ ステンレス 仕上げ (・ HL)	(14.8.2)	⑥ 建具用金物	マスターキー (16.7.4) ※ 製作する ・ 製作しない		② 防火材料 ※ 壁内の壁、天井仕上げは防火材料とする ・ 次の箇所を除き防火材料とする (箇所: 外部、内部共見えがかり部分、特記以外オイルステン塗り(OS)とする		③ 木部塗装		見えがかり部は特記以外、 内部:合成樹脂塗合ペイント塗り、外部:耐候性塗料塗り 見え隠れ部は特記以外、内外共:錆止め塗料塗りとする	③ セッコウボード その他ボード 及び合板張り	・ 硬質木毛セメント板 HW (15・20・25) ・ 普通木毛セメント板 NW (15・20・25) ・ 硬質木片セメント板 HF (12・15・18・21) ・ 普通木片セメント板 NF (12・15・18・21) ○ けい酸カルシウム板 0.8FK タイプ2 (無石綿) 1.0FK (6・8・20) ・ ロックウール化粧吸音板 DR ※ フラットタイプ (※ 9・12・15・18) ・ 凹凸タイプ (※ 12 (不燃)・15 (不燃)) ・ ロックウール吸音ボード1号 RW-B 2.5 ・ グラスウール吸音ボード2号32K GW-B 2.5 (ガラスクロス色) ○ セッコウボード GB-R (12.5 (不燃) ○ 9.5 (不燃)) ・ 不燃積層セッコウボード GB-NC 9.5 (不燃) 化粧有 (下地張り用) ○ シージングセッコウボード GB-S 12.5 (不燃) ○ 9.5 (不燃) ・ 強化セッコウボード GB-F 12.5 (不燃) ・ 15 (不燃) ・ セッコウラスボード GB-L 9.5 ○ 化粧セッコウボード GB-D 9.5 (不燃)
⑤ 左官工事	1. 吸水調整材	均質で有害と認められる異物の混入がないこと (15.2.2)	② モルタル塗り	既製目地材 ※ 適用する (形状) ※ 適用しない 防水モルタル 厚さ ※ 15 モルタル壁塗り 目地 ※ 3mm 縦横	○ 図示	7. 自動ドア開閉 装置	センサーの種類 (表16.8.3) ※ 光線スイッチ ・ 図示 凍結防止措置 (16.8.3) ※ 行わない ・ 行う	6. 床用塗料 (防塵塗料)	表面仕上げ ※ 平滑塗り ・ 防汚仕上げ 材質 ※ ウレタン樹脂系塗料 (塗布量0.3kg/m <sup>2</sup> 以上)	⑧ 内装工事	① 接着剤	壁紙、ビニル床タイル、ビニル床シート、幅巾に使用する (19.2.2) 接着剤は表19.2.1による 接着剤に含まれる可塑剤は難揮発性のものとする 壁紙施工用で木粉系接着剤、ユリア樹脂等を用いた接着剤のホルムアルデヒドの放散量 ※ 規制対象外 ・ 第三種	
	2. セルフレバング材	○ 適用する (・ セメント系 ○ セッコウ系) (15.4.2) ※ 適用しない	③ セルフレバング材	○ 適用する (・ セメント系 ○ セッコウ系) (15.4.2) ※ 適用しない	9. 軽量シャッター	シャッターケース (16.10.2) 防火シャッター及び防湿シャッター ※ 設置する 上記以外 ※ 設置する ・ 設置しない	② ビニル床シート・ ビニル床タイルの 特殊機能	帯電防止 (19.2.2) ・ 帯電防止性能評価値 (JIS A 1455) 1.2以上~3.2未満 又は体積電気抵抗値 (JIS A 1454) 1x10 <sup>10</sup> ~ 1x10 <sup>12</sup> Ω程度	③ ビニル床シート		種類の記号 厚さ (mm) 色 柄 (19.2.2) (19.2.3) ※ NC ※ 図示 ※ 熱溶接 ※ 無地 ○ 突起つげ ○ 耐汚性 ○ 耐動荷重性 ○ 抗菌性	④ ビニル床タイル	コンポジションビニル床タイル (半硬質) (CT) ※ 2.0 ※ 帯電防止性 ・ コンポジションビニル床タイル (軟質) (CTS) ※ 2.0 ※ 帯電防止性 ・ ホモジニアスビニル床タイル ※ 2.0 ※ 帯電防止性
⑥ 高層工事	4. 仕上げ塗材	・ 薄付け仕上げ材 (表15.5.1) 呼び名 仕上げの形状 備考 ・ 外装厚塗材 S1 ・ 可とう形外装厚塗材 Si ・ 外装厚塗材 E ・ 可とう形外装厚塗材 E ・ 防水形外装厚塗材 E ・ 外装厚塗材 S ・ 内装厚塗材 C ・ 内装厚塗材 L ・ 内装厚塗材 Si ・ 内装厚塗材 E ・ 内装厚塗材 W	・ 砂壁状 ・ 砂壁状 (・ 吹付け ・ こて塗り) ・ さざ波状 ・ 平坦状 ・ 凹凸状 (・ 吹付け ・ こて塗り) ・ 青色青苔砂壁状 (・ 吹付け ・ こて塗り) ・ 砂壁状じゅらく ・ 京壁状じゅらく	・ 吹放し ・ 凸凹処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひき起し ・ かき落とし	・ 吹付け ・ コテ塗り ・ ローラー塗り	⑩ ガラス	ガラスの種類・品種・厚さ ※ 図示 (16.13.2) 熱線反射ガラスの映像調整 (16.13.4) ※ 行わない ・ 行う (箇所)	5. ゴム床タイル	種類 厚さ (mm) 色 柄 (19.2.2) ・ 天然ゴム ・ 合成ゴム	6. カーベットの敷き	・ 総じゅうたん (19.3.3) (表19.3.1) 種 別 バイル形状 織り方 帯電性 施工箇所 ・ タフテッドカーベットの バイル形状 バイル長さ (mm) 工法 帯電性 施工箇所	7. 合成樹脂床	種類 仕上げの種類 (19.4.3) ・ 弾性ウレタン樹脂系塗床材 ※ 平滑仕上げ ・ つや消し仕上げ ・ エポキシ樹脂系塗床材 ※ 薄膜流し膜仕上げ ・ 樹脂モルタル仕上げ ※ 厚膜流し膜仕上げ ・ 防汚仕上げ
	5. ロックウール収付材 (乾式工法) (耐火性を除く)	⑤ 厚層仕上げ塗材 (表15.5.1~2) 呼び名 仕上げの形状 備考 ・ 複層塗材 CE ・ 複層塗材 Si ・ 複層塗材 E ・ 複層塗材 R ・ 可とう形複層塗材 CE ・ 複層塗材 RS ・ 防水形複層塗材 CE ・ 防水形複層塗材 E ・ 防水形複層塗材 RS ・ 防水形複層塗材 RE	・ 凸凹処理 ・ 凹凸模様 ○ 砂壁状	上塗材 ※ ウレタン系 外観 ※ つやあり ・ メタリック 溶媒 ※ 溶剤系 ・ 弱溶剤系 ※ 水系	⑩ ガラスとめ材	建具の種類 ガラス留め材 アルミニウム製 ※ シーリング材 ・ ガスケット (※グレイズンチャンネル) 鋼製及び鋼製軽量 ※ シーリング材 ステンレス製 ※ シーリング材	14. 飛散防止フィルム	品質: JIS A5759 種類: 第2種 性能値: 飛散防止率D1 張り面 ※ 内張り ・ 外張り	6. カーベットの敷き	・ 総じゅうたん (19.3.3) (表19.3.1) 種 別 バイル形状 織り方 帯電性 施工箇所 ・ タフテッドカーベットの バイル形状 バイル長さ (mm) 工法 帯電性 施工箇所	7. 合成樹脂床	種類 仕上げの種類 (19.4.3) ・ 弾性ウレタン樹脂系塗床材 ※ 平滑仕上げ ・ つや消し仕上げ ・ エポキシ樹脂系塗床材 ※ 薄膜流し膜仕上げ ・ 樹脂モルタル仕上げ ※ 厚膜流し膜仕上げ ・ 防汚仕上げ	
⑥ 高層工事	1. アルミニウム製 建具	種類・耐風圧性・気密性・水密性・枠見込・遮音性・断熱性・面内変形追従性 ※ 建具表 (性能等) 特記による 1. 一般共通事項 2. 建築基準法に定められた区分等 基準風速V <sub>0</sub> および地表面粗度区分による風圧力に対する性能を満足させること 外部に面するアルミニウム製建具の性能等級	⑦ PCカーテンウォール	取付方法 (17.1.3) ・ 層間方式 ・ 柱・梁方式 ・ 方立方式 ・ スパンドレル方式 耐風圧性 ※ 1. 一般共通事項 1.2. 建築基準法に定められた区分等 基準風速V <sub>0</sub> および地表面粗度区分による風圧力に対する性能を満足させること 耐震性 水平方向 (KH) ※ 1.0 垂直方向 (KV) ※ 0.5 水密性 ※ W1 ・ W2 ・ W3 ・ W4 ・ W5 気密性 ※ A1 ・ A2 ・ A3 ・ A4 遮音性 ※ 図示による ・ 30分 ・ 1時間 耐温度変化 (°C) ※ 80 ・ 70 ・ 60 遮音性 ※ T1 ・ T2 ・ T3 ・ T4 断熱性 ※ H1 ・ H2 ・ H3 ・ H4 ・ H5	2. アルミニウム製 建具	層間変位追従性 建築物の構造種別 層間変位量 (h=支間距離) 変位後の状態 鉄骨造 ※ ±(1/200)×h 以上 部材の脱落、ガラスの破損及び主要部材に有害な歪みが生じること。 鉄骨コンクリート造 ※ ±(1/300)×h 以上 シーリングは補修程度の損傷であること。 鉄骨鉄筋コンクリート造 ※ ±(1/300)×h 以上	⑧ フローリング張り	・ 単層フローリング (19.5.2~7) (表19.5.1) 種類 樹種 寸法 (mm) 厚さ (mm) 工法 ・ フローリングブロック ※ なら ※ 303×303 ※ 15 ・ モルタル埋込み工法 ・ フローリングボード ※ なら 幅 75 15 ・ 接着工法 ・ モザイクカーペット ※ なら 幅 500以上 ・ 接着工法 ・ フローリング	⑨ フローリング張り	・ 単層フローリング (19.5.2~7) (表19.5.1) 種類 樹種 寸法 (mm) 厚さ (mm) 工法 ・ フローリングブロック ※ なら ※ 303×303 ※ 15 ・ モルタル埋込み工法 ・ フローリングボード ※ なら 幅 75 15 ・ 接着工法 ・ モザイクカーペット ※ なら 幅 500以上 ・ 接着工法			
	2. 鋼製建具	外部に面する鋼製建具の耐風圧性 (16.3.2) ※ 等級は表16.2.1により、種別は1. 一般共通事項 2. 建築基準法に定められた区分等 基準風速V <sub>0</sub> および地表面粗度区分による風圧力に対する性能を満足させること 簡易気密型ドアセット (標準詳細図による) ※ 適用する ・ 適用しない (16.3.4) 鋼板の厚さ ・ 片開き、親子及び両開き戸の1枚の戸の有効開口幅が950mm又は有効高さが2400mmを 超える場合、下記表及び表16.3.2以上の厚さとする	⑨ PCカーテンウォール	種類材料 規格等 見え掛り部分の仕上げ 映像調整 ※アルミニウム製 ※標準仕様書16.2.3による ※ A-1種 ※ A-2種 (※標準色・)	⑩ フローリング張り	・ 単層フローリング (19.5.2~7) (表19.5.1) 種類 樹種 寸法 (mm) 厚さ (mm) 工法 ・ フローリングブロック ※ なら ※ 303×303 ※ 15 ・ モルタル埋込み工法 ・ フローリングボード ※ なら 幅 75 15 ・ 接着工法 ・ モザイクカーペット ※ なら 幅 500以上 ・ 接着工法	⑩ フローリング張り	・ 単層フローリング (19.5.2~7) (表19.5.1) 種類 樹種 寸法 (mm) 厚さ (mm) 工法 ・ フローリングブロック ※ なら ※ 303×303 ※ 15 ・ モルタル埋込み工法 ・ フローリングボード ※ なら 幅 75 15 ・ 接着工法 ・ モザイクカーペット ※ なら 幅 500以上 ・ 接着工法					
⑥ 高層工事	3. 鋼製軽量建具	標準型鋼製建具の適用は建具表による (16.3.6) 簡易気密型ドアセット (標準詳細図による) (16.4.2) ※ 適用する ・ 適用しない (16.4.6) ※ 標準型鋼製軽量建具の適用は建具表による (16.4.6) 外部に面するステンレス製建具の耐風圧性 (16.5.2) ※ 等級は表16.2.1により、種別は1. 一般共通事項 1.2. 建築基準法に定められた 区分等基準風速V <sub>0</sub> および地表面粗度区分による風圧力に対する性能を満足させること ステンレス鋼板 (屋外) ※ SUS430JL (16.5.3) ステンレス鋼板 (屋内) ※ SUS430 (16.5.3) ステンレス鋼板の曲げ加工 (16.5.5) ※ 普通曲げ ・ 角出し曲げ ( )	⑩ フローリング張り	種類材料 規格等 見え掛り部分の仕上げ 映像調整 ※アルミニウム製 ※標準仕様書16.2.3による ※ A-1種 ※ A-2種 (※標準色・)	⑩ フローリング張り	・ 単層フローリング (19.5.2~7) (表19.5.1) 種類 樹種 寸法 (mm) 厚さ (mm) 工法 ・ フローリングブロック ※ なら ※ 303×303 ※ 15 ・ モルタル埋込み工法 ・ フローリングボード ※ なら 幅 75 15 ・ 接着工法 ・ モザイクカーペット ※ なら 幅 500以上 ・ 接着工法	⑩ フローリング張り	・ 単層フローリング (19.5.2~7) (表19.5.1) 種類 樹種 寸法 (mm) 厚さ (mm) 工法 ・ フローリングブロック ※ なら ※ 303×303 ※ 15 ・ モルタル埋込み工法 ・ フローリングボード ※ なら 幅 75 15 ・ 接着工法 ・ モザイクカーペット ※ なら 幅 500以上 ・ 接着工法					
	4. ステンレス製 建具	外部に面するステンレス製建具の耐風圧性 (16.5.2) ※ 等級は表16.2.1により、種別は1. 一般共通事項 1.2. 建築基準法に定められた 区分等基準風速V <sub>0</sub> および地表面粗度区分による風圧力に対する性能を満足させること ステンレス鋼板 (屋外) ※ SUS430JL (16.5.3) ステンレス鋼板 (屋内) ※ SUS430 (16.5.3) ステンレス鋼板の曲げ加工 (16.5.5) ※ 普通曲げ ・ 角出し曲げ ( )	⑩ フローリング張り	種類材料 規格等 見え掛り部分の仕上げ 映像調整 ※アルミニウム製 ※標準仕様書16.2.3による ※ A-1種 ※ A-2種 (※標準色・)	⑩ フローリング張り	・ 単層フローリング (19.5.2~7) (表19.5.1) 種類 樹種 寸法 (mm) 厚さ (mm) 工法 ・ フローリングブロック ※ なら ※ 303×303 ※ 15 ・ モルタル埋込み工法 ・ フローリングボード ※ なら 幅 75 15 ・ 接着工法 ・ モザイクカーペット ※ なら 幅 500以上 ・ 接着工法	⑩ フローリング張り	・ 単層フローリング (19.5.2~7) (表19.5.1) 種類 樹種 寸法 (mm) 厚さ (mm) 工法 ・ フローリングブロック ※ なら ※ 303×303 ※ 15 ・ モルタル埋込み工法 ・ フローリングボード ※ なら 幅 75 15 ・ 接着工法 ・ モザイクカーペット ※ なら 幅 500以上 ・ 接着工法					
注記	A3-	月、日	変更	工事名称	工事種別	株式会社 阿波設計事務所	図面名称	特記仕様書(3)	設計No.	1	図面No.	104	

章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項																																																																																		
① 土木 工事	2. 可動間仕切	<p>(20. 2. 3)</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>寸法・形状</th> <th>遮音性</th> </tr> <tr> <td>構成形式</td> <td>(パネル内の器具共)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※ パネル式</td> <td>※ 図示</td> <td>・ 一般タイプ ・ 遮音タイプ</td> </tr> </table> <p>遮音タイプの天井裏は図示による</p>	種類	寸法・形状	遮音性	構成形式	(パネル内の器具共)		※ パネル式	※ 図示	・ 一般タイプ ・ 遮音タイプ	② 電機 工事	27. トイレシnek	<p>配管ライニング下地</p> <p>※ LGS ・ CB</p> <p>ライニング甲板の材質</p> <p>※ メラミン化粧板 厚さ 20mm ○人工大理石 t25</p> <p>・ ステンレス製棚板 (既製品) L=600</p> <p>・ ステンレス製タオル掛け (既製品) L=600</p> <p>・ モップ掛けフック (4個程度) (既製品)</p>	③ 舗装 工事	① 路床	<p>遮断層</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 適用する ※ 適用しない (22. 2. 2)</li> <li>・ 厚さ</li> <li>・ 凍上抑制層</li> <li>・ 適用する ※ 適用しない</li> <li>・ 厚さ</li> <li>・ 材料</li> <li>・ 路床安定処理</li> <li>・ 適用する ※ 適用しない</li> <li>・ 添加材料</li> </ul> <p>盛土用材料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 種類</li> <li>・ A種 ○ B種 ・ C種 ・ D種 ・ 建設汚泥から再生した処理土 ㊥</li> </ul> <p>ジオテキスタイル</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 適用する ※ 適用しない</li> <li>・ 品質 ( )</li> <li>・ 路床土の支持力比試験</li> <li>・ 行う ※ 行わない</li> <li>・ 路床締固め試験</li> <li>・ 行う ※ 行わない</li> <li>・ 砂の粒度試験</li> <li>・ 行う ※ 行わない</li> </ul> <p>材料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※ 再生クラッシュラン (RC-40) ㊥ (表22. 3. 3) (22. 3. 3)</li> <li>・ クラッシュラン (C-40) 又はクラッシュランスラグ (CS-40) ㊥</li> <li>・ 透水性アスファルト舗装に用いる場合は透水性の高いもの</li> </ul> <p>厚さ 下記表以外の場合は表22. 3. 1による</p> <table border="1"> <tr> <th>舗装の種類</th> <th colspan="4">車道部</th> </tr> <tr> <td>アスファルト舗装</td> <td>・ 100mm</td> <td>※ 150mm</td> <td>・ 250mm</td> <td>・ 350mm</td> </tr> <tr> <td>カラ舗装</td> <td>・ 100mm</td> <td>※ 150mm</td> <td>・ 250mm</td> <td>・ 350mm</td> </tr> <tr> <td>排水性アスファルト舗装</td> <td>・ 100mm</td> <td>※ 150mm</td> <td>・ 250mm</td> <td></td> </tr> <tr> <td>インターロッキング</td> <td>・ 100mm</td> <td>※ 150mm</td> <td>・ 250mm</td> <td></td> </tr> </table> <p>路床締固め試験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行う ※ 行わない</li> </ul>	舗装の種類	車道部				アスファルト舗装	・ 100mm	※ 150mm	・ 250mm	・ 350mm	カラ舗装	・ 100mm	※ 150mm	・ 250mm	・ 350mm	排水性アスファルト舗装	・ 100mm	※ 150mm	・ 250mm		インターロッキング	・ 100mm	※ 150mm	・ 250mm		④ 舗装 工事	9. 新基、礫石及び舗装	<p>・ 礫石 規格名称 ※ プレキャスト無筋コンクリート製品 (JIS A 5371) (22. 1. 0. 2)</p> <p>・ L形側溝 規格名称 ※ プレキャスト無筋コンクリート製品 (JIS A 5371)</p> <p>・ U形側溝 規格名称 ※ プレキャスト鉄筋コンクリート製品 (JIS A 5372)</p> <p>ふた</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※ グレーチング 21. 排水工事 3. グレーチングによる</li> <li>※ プレキャスト鉄筋コンクリート製品 (JIS A 5372)</li> <li>・ 無</li> </ul>	⑤ 舗装 工事	10. 車止めブロック	<p>既製品 PC製 アンカー止め 寸法W600 反射板付</p> <p>※ コンクリートブロック 形状 JIS T 9521</p> <p>厚さ ※ 60mm 大きさ ※ 300角程度</p>	⑥ 舗装 工事	11. 視覚障害者誘導用ブロック	<p>※ JIS K 5665 (路面表示用塗料) による</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>施工</th> <th>適用色</th> <th>幅(mm)</th> <th>布厚さ(mm)</th> <th>揮発性有機溶剤の含有率</th> </tr> <tr> <td>※ 1種 ㊥</td> <td>常温</td> <td>液状 ※ 白</td> <td>※ 150</td> <td>※ 1.0</td> <td>塗料総質量に対して5%以下</td> </tr> <tr> <td>・ 2種 ㊥</td> <td>加熱</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 3種 1号</td> <td>常温</td> <td>粉体状</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>㊥ 低揮発性有機溶剤型の路面標示用水性塗料</p>	種類	施工	適用色	幅(mm)	布厚さ(mm)	揮発性有機溶剤の含有率	※ 1種 ㊥	常温	液状 ※ 白	※ 150	※ 1.0	塗料総質量に対して5%以下	・ 2種 ㊥	加熱					○ 3種 1号	常温	粉体状																					
	種類	寸法・形状	遮音性																																																																																										
	構成形式	(パネル内の器具共)																																																																																											
	※ パネル式	※ 図示	・ 一般タイプ ・ 遮音タイプ																																																																																										
	舗装の種類	車道部																																																																																											
	アスファルト舗装	・ 100mm	※ 150mm	・ 250mm	・ 350mm																																																																																								
	カラ舗装	・ 100mm	※ 150mm	・ 250mm	・ 350mm																																																																																								
	排水性アスファルト舗装	・ 100mm	※ 150mm	・ 250mm																																																																																									
	インターロッキング	・ 100mm	※ 150mm	・ 250mm																																																																																									
	種類	施工	適用色	幅(mm)	布厚さ(mm)	揮発性有機溶剤の含有率																																																																																							
	※ 1種 ㊥	常温	液状 ※ 白	※ 150	※ 1.0	塗料総質量に対して5%以下																																																																																							
	・ 2種 ㊥	加熱																																																																																											
	○ 3種 1号	常温	粉体状																																																																																										
	③ 移動間仕切	<p>(20. 2. 4)</p> <table border="1"> <tr> <th>走行方向</th> <th>操作方法</th> <th>パネル表面材・仕上</th> <th>パネル圧接装置の操作方法</th> <th>遮音性</th> </tr> <tr> <td>・ 平行方向移動式 ○手動式</td> <td>※ 鋼板 (焼付)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 2方向移動式</td> <td>・ 電動式</td> <td></td> <td></td> <td>○ 一般タイプ</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 部分電動式</td> <td></td> <td></td> <td>・ 遮音タイプ</td> </tr> </table> <p>遮音タイプの天井裏は図示による</p> <p>ハンガーレール取付下地補強 ※ 図示</p> <p>ハンガーレールの躯体又は下地補強材に対する固定は溶接とする</p>	走行方向	操作方法	パネル表面材・仕上	パネル圧接装置の操作方法	遮音性	・ 平行方向移動式 ○手動式	※ 鋼板 (焼付)					○ 2方向移動式		・ 電動式			○ 一般タイプ		・ 部分電動式			・ 遮音タイプ	28. 鋼製書架及び棚	<p>※ 一般型 (JIS規格) ・ 法務省型 寸法・形状 ※ 図示</p> <table border="1"> <tr> <th>材種</th> <th>表面仕上げ</th> <th>直径(mm)</th> <th>取付箇所</th> </tr> <tr> <td>※ ビニル製ハンドル</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 集成材</td> <td>※ ｸﾞﾗﾌﾞｺｰﾄﾞ</td> <td>・ 60</td> <td>階段室</td> </tr> <tr> <td>・ ステンレスパイプ</td> <td>・ HL</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 鋼製パイプ</td> <td>・ EP-G</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	材種	表面仕上げ	直径(mm)	取付箇所	※ ビニル製ハンドル				○ 集成材	※ ｸﾞﾗﾌﾞｺｰﾄﾞ	・ 60	階段室	・ ステンレスパイプ	・ HL				・ 鋼製パイプ	・ EP-G					② 路盤	<p>材料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※ 再生クラッシュラン (RC-40) ㊥ (表22. 3. 3) (22. 3. 3)</li> <li>・ クラッシュラン (C-40) 又はクラッシュランスラグ (CS-40) ㊥</li> <li>・ 透水性アスファルト舗装に用いる場合は透水性の高いもの</li> </ul> <p>厚さ 下記表以外の場合は表22. 3. 1による</p> <table border="1"> <tr> <th>舗装の種類</th> <th colspan="4">車道部</th> </tr> <tr> <td>アスファルト舗装</td> <td>・ 100mm</td> <td>※ 150mm</td> <td>・ 250mm</td> <td>・ 350mm</td> </tr> <tr> <td>カラ舗装</td> <td>・ 100mm</td> <td>※ 150mm</td> <td>・ 250mm</td> <td>・ 350mm</td> </tr> <tr> <td>排水性アスファルト舗装</td> <td>・ 100mm</td> <td>※ 150mm</td> <td>・ 250mm</td> <td></td> </tr> <tr> <td>インターロッキング</td> <td>・ 100mm</td> <td>※ 150mm</td> <td>・ 250mm</td> <td></td> </tr> </table> <p>路床締固め試験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行う ※ 行わない</li> </ul>	舗装の種類	車道部				アスファルト舗装	・ 100mm	※ 150mm	・ 250mm	・ 350mm	カラ舗装	・ 100mm	※ 150mm	・ 250mm	・ 350mm	排水性アスファルト舗装	・ 100mm	※ 150mm	・ 250mm		インターロッキング	・ 100mm	※ 150mm	・ 250mm		⑦ 階段滑り止め	<p>材質 ※ ステンレス鋼 (SUS304) ビニルタイヤ入り又はゴム線り込み</p> <p>幅 約35mm</p> <p>工法 ※ 接着工法 ・ 埋込工法</p> <p>※ □型 幅 50mm 厚さ 2.0mm ステンレス製 SUS304 NO2B 仕上程度</p> <p>※ 目地棒 ステンレス鋼 厚さ5~6mm、高さ12mm</p>	③ 舗装及び屋上緑化工事	1. 一般事項	<p>土壌の水素イオン濃度(pH)試験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行う (23. 1. 3)</li> </ul> <p>水溶性塩類(Ec)の試験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行う</li> </ul>	② 舗装基礎	<table border="1"> <tr> <th>植栽</th> <th>工法</th> <th>整備範囲</th> <th>土壌改良材</th> </tr> <tr> <td>・ 高木</td> <td>※ A種</td> <td>※ 葉取部分</td> <td>・ 適用する</td> </tr> <tr> <td>○ 低木</td> <td>※ A種</td> <td>※ 植栽部分</td> <td>○ 適用する</td> </tr> <tr> <td>○ 芝、地被類</td> <td>※ B種</td> <td>※ 植栽部分</td> <td>○ 適用する</td> </tr> </table> <p>植栽基礎の排水設備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 設ける (・ 暗きよ ・ 開きよ ・ 排水層 ・ 縦穴排水 ・ )</li> </ul> <p>土壌改良材</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ パーク堆肥 ㊥</li> <li>・ 下水汚泥を使用した汚泥発酵肥料 (下水汚泥コンポスト) ㊥</li> <li>・ ( )</li> </ul>	植栽	工法	整備範囲	土壌改良材	・ 高木	※ A種	※ 葉取部分	・ 適用する	○ 低木	※ A種
走行方向	操作方法	パネル表面材・仕上	パネル圧接装置の操作方法	遮音性																																																																																									
・ 平行方向移動式 ○手動式	※ 鋼板 (焼付)																																																																																												
○ 2方向移動式	・ 電動式			○ 一般タイプ																																																																																									
	・ 部分電動式			・ 遮音タイプ																																																																																									
材種	表面仕上げ	直径(mm)	取付箇所																																																																																										
※ ビニル製ハンドル																																																																																													
○ 集成材	※ ｸﾞﾗﾌﾞｺｰﾄﾞ	・ 60	階段室																																																																																										
・ ステンレスパイプ	・ HL																																																																																												
・ 鋼製パイプ	・ EP-G																																																																																												
舗装の種類	車道部																																																																																												
アスファルト舗装	・ 100mm	※ 150mm	・ 250mm	・ 350mm																																																																																									
カラ舗装	・ 100mm	※ 150mm	・ 250mm	・ 350mm																																																																																									
排水性アスファルト舗装	・ 100mm	※ 150mm	・ 250mm																																																																																										
インターロッキング	・ 100mm	※ 150mm	・ 250mm																																																																																										
植栽	工法	整備範囲	土壌改良材																																																																																										
・ 高木	※ A種	※ 葉取部分	・ 適用する																																																																																										
○ 低木	※ A種	※ 植栽部分	○ 適用する																																																																																										
○ 芝、地被類	※ B種	※ 植栽部分	○ 適用する																																																																																										
④ トイレブース	<p>(20. 2. 5)</p> <table border="1"> <tr> <th>パネル表面材</th> <th>形状</th> <th>材質</th> <th>形状</th> <th>材質</th> </tr> <tr> <td>※ メラミン樹脂系化粧板</td> <td>※ 幅木</td> <td>・ アルミニウム製</td> <td>※ アルミニウム製</td> <td>※ アルミニウム製</td> </tr> <tr> <td>・ ポリエステル樹脂系化粧板</td> <td>・ 支柱</td> <td>※ ステンレス製</td> <td>※ R</td> <td>・ ステンレス製</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ なし</td> <td></td> <td></td> <td>・ 表面材と同材</td> </tr> </table>	パネル表面材	形状	材質	形状	材質	※ メラミン樹脂系化粧板	※ 幅木	・ アルミニウム製	※ アルミニウム製	※ アルミニウム製	・ ポリエステル樹脂系化粧板	・ 支柱	※ ステンレス製	※ R	・ ステンレス製		・ なし			・ 表面材と同材	30. 消火器ボックス	<p>・ 半埋込み型 W300×H900 鋼製焼付塗装仕上</p> <p>取扱表示付 既製品 ( )ヶ所</p> <p>・ 全埋込み型 W300×H900 鋼製焼付塗装仕上</p> <p>取扱表示・扉部アクリル板マグネットキャップ付 既製品 ( )ヶ所</p>	④ 舗装及び屋上緑化工事	③ 植樹	<p>植込み用土 ・ 寄土 ※ 現場発生土 (23. 2. 3)</p> <p>樹木の樹種、寸法、株立数 ※ 図示 (23. 3. 2)</p> <p>材質 ※ 杉の焼丸太 (間伐材 ㊥) ・ 真竹 形式 ・ 図示</p> <p>・ 図示</p> <p>植栽基礎及び材料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 屋上緑化システム</li> <li>・ 土壌層の厚さ</li> <li>・ 図示</li> <li>・ 排水層</li> <li>・ 軽量骨材 (層の厚さ: )</li> <li>・ 板状成型品</li> <li>・ 植込み用土 ※ 改良土 ・ 人工軽量土</li> <li>・ 樹木の樹種、寸法、株立数等 ※ 図示</li> <li>・ 屋上緑化システム</li> <li>・ 芝及び地被類の樹種並びに種類等 ※ 図示</li> <li>・ 見切り材、植栽材、水抜き管、マルチング材等 ※ 図示</li> </ul> <p>工法 1. 一般共通事項 2. 建築基準法に定められた区分等基準風速V<sub>0</sub>および地表面粗度区分による風圧力に対応した工法を、標準仕様書1. 2. 2による品質計画で定めるほか、製造所の仕様により、樹種及び土壌に応じた工法とする。</p> <p>支柱の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 設ける ・ 設けない 形式 ・ 図示</li> </ul> <p>かん水装置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 設ける (別途機械設備工事による) ・ 設けない</li> </ul>																																																																			
パネル表面材	形状	材質	形状	材質																																																																																									
※ メラミン樹脂系化粧板	※ 幅木	・ アルミニウム製	※ アルミニウム製	※ アルミニウム製																																																																																									
・ ポリエステル樹脂系化粧板	・ 支柱	※ ステンレス製	※ R	・ ステンレス製																																																																																									
	・ なし			・ 表面材と同材																																																																																									
⑤ 階段滑り止め	<p>(20. 2. 6)</p> <p>材質 ※ ステンレス鋼 (SUS304) ビニルタイヤ入り又はゴム線り込み</p> <p>幅 約35mm</p> <p>工法 ※ 接着工法 ・ 埋込工法</p> <p>※ □型 幅 50mm 厚さ 2.0mm ステンレス製 SUS304 NO2B 仕上程度</p> <p>※ 目地棒 ステンレス鋼 厚さ5~6mm、高さ12mm</p>	31. くつきマット	<p>※ 共通図による</p>	⑤ アスファルト舗装	<p>基礎 (車道部) ○ 適用する ※ 適用しない (22. 4. 2)</p> <p>材料 アスファルト ・ ストレートアスファルト ※ 再生アスファルト ㊥</p> <p>骨材 ・ 砕石 ※ アスファルトコンクリート再生骨材 ㊥</p> <p>加熱アスファルト混合物等</p> <p>表層 (一般地域) ※ 密粒度アスファルト混合物 (13)</p> <p>・ 細粒度アスファルト混合物 (13F)</p> <p>表層 (寒冷地) ※ 密粒度アスファルト混合物 (13F)</p> <p>・ 細粒度アスファルト混合物 (13F)</p> <p>基層 ※ 粗粒度アスファルト混合物 (20)</p> <p>・ ( )</p> <p>シールコート</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 適用する ※ 適用しない</li> </ul> <p>アスファルト混合物等の抽出試験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 適用する ※ 適用しない</li> </ul>	⑥ 舗装及び屋上緑化工事	4. 支柱材	<p>植込み用土 ・ 寄土 ※ 現場発生土 (23. 2. 3)</p> <p>樹木の樹種、寸法、株立数 ※ 図示 (23. 3. 2)</p> <p>材質 ※ 杉の焼丸太 (間伐材 ㊥) ・ 真竹 形式 ・ 図示</p> <p>・ 図示</p> <p>植栽基礎及び材料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 屋上緑化システム</li> <li>・ 土壌層の厚さ</li> <li>・ 図示</li> <li>・ 排水層</li> <li>・ 軽量骨材 (層の厚さ: )</li> <li>・ 板状成型品</li> <li>・ 植込み用土 ※ 改良土 ・ 人工軽量土</li> <li>・ 樹木の樹種、寸法、株立数等 ※ 図示</li> <li>・ 屋上緑化システム</li> <li>・ 芝及び地被類の樹種並びに種類等 ※ 図示</li> <li>・ 見切り材、植栽材、水抜き管、マルチング材等 ※ 図示</li> </ul> <p>工法 1. 一般共通事項 2. 建築基準法に定められた区分等基準風速V<sub>0</sub>および地表面粗度区分による風圧力に対応した工法を、標準仕様書1. 2. 2による品質計画で定めるほか、製造所の仕様により、樹種及び土壌に応じた工法とする。</p> <p>支柱の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 設ける ・ 設けない 形式 ・ 図示</li> </ul> <p>かん水装置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 設ける (別途機械設備工事による) ・ 設けない</li> </ul>																																																																																					
⑥ 床の裏材の取合い箇所	<p>(20. 2. 8)</p> <p>材質 ※ ステンレス鋼 (SUS304) ビニルタイヤ入り又はゴム線り込み</p> <p>幅 約35mm</p> <p>工法 ※ 接着工法 ・ 埋込工法</p> <p>※ □型 幅 50mm 厚さ 2.0mm ステンレス製 SUS304 NO2B 仕上程度</p> <p>※ 目地棒 ステンレス鋼 厚さ5~6mm、高さ12mm</p>	32. 吊金物・丸環	<p>※ 共通図による</p>	⑥ コンクリート舗装	<p>地域別 ※ 一般地域 ・ 寒冷地 (22. 5. 2)</p> <p>・ 寒冷地の縁部立下り寸法等</p> <p>・ 早強セメント ※ 使用しない ・ 使用する</p> <p>溶接鋼 ※ 有 ・ 無</p> <p>コンクリート版の厚さの試験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 適用する ※ 適用しない (22. 6. 2)</li> </ul>	⑦ 舗装及び屋上緑化工事	5. 樹名板	<p>植栽基礎及び材料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 屋上緑化システム</li> <li>・ 土壌層の厚さ</li> <li>・ 図示</li> <li>・ 排水層</li> <li>・ 軽量骨材 (層の厚さ: )</li> <li>・ 板状成型品</li> <li>・ 植込み用土 ※ 改良土 ・ 人工軽量土</li> <li>・ 樹木の樹種、寸法、株立数等 ※ 図示</li> <li>・ 屋上緑化システム</li> <li>・ 芝及び地被類の樹種並びに種類等 ※ 図示</li> <li>・ 見切り材、植栽材、水抜き管、マルチング材等 ※ 図示</li> </ul> <p>工法 1. 一般共通事項 2. 建築基準法に定められた区分等基準風速V<sub>0</sub>および地表面粗度区分による風圧力に対応した工法を、標準仕様書1. 2. 2による品質計画で定めるほか、製造所の仕様により、樹種及び土壌に応じた工法とする。</p> <p>支柱の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 設ける ・ 設けない 形式 ・ 図示</li> </ul> <p>かん水装置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 設ける (別途機械設備工事による) ・ 設けない</li> </ul>																																																																																					
⑦ 黒板及びホワイトボード	<p>(20. 2. 10)</p> <p>製造所 ※ 監督職員の承諾する製造所</p> <p>・ 対人衝突防止表示 (ガラススクリーン部) (位置及び数量は図示による)</p> <p>※ 市販品 丸形 (両面貼り) 径30mm ステンレス製</p> <p>・ 図示</p> <p>・ 非常用出入口表示 ( )ヶ所 ※ 市販品</p> <p>・ 誘導標識 ( )ヶ所 ※ 市販品</p> <p>○ 番号表示等 ※ 図示</p> <p>・ 案内板等 ※ 図示</p> <p>・ 庁名板等 ※ 図示</p> <p>・ 手すり点字表示 ( )ヶ所 ※ 塩ビシート (115×150程度)</p> <p>ピクトグラム等の表示については JIS Z 8210 による</p>	33. 旗竿受金物	<p>※ ステンレス製 (SUS304) (市販品 ※ 1箇所 ・ 個)</p>	⑦ 舗装及び屋上緑化工事	④ 植樹	<p>植栽基礎及び材料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 屋上緑化システム</li> <li>・ 土壌層の厚さ</li> <li>・ 図示</li> <li>・ 排水層</li> <li>・ 軽量骨材 (層の厚さ: )</li> <li>・ 板状成型品</li> <li>・ 植込み用土 ※ 改良土 ・ 人工軽量土</li> <li>・ 樹木の樹種、寸法、株立数等 ※ 図示</li> <li>・ 屋上緑化システム</li> <li>・ 芝及び地被類の樹種並びに種類等 ※ 図示</li> <li>・ 見切り材、植栽材、水抜き管、マルチング材等 ※ 図示</li> </ul> <p>工法 1. 一般共通事項 2. 建築基準法に定められた区分等基準風速V<sub>0</sub>および地表面粗度区分による風圧力に対応した工法を、標準仕様書1. 2. 2による品質計画で定めるほか、製造所の仕様により、樹種及び土壌に応じた工法とする。</p> <p>支柱の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 設ける ・ 設けない 形式 ・ 図示</li> </ul> <p>かん水装置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 設ける (別途機械設備工事による) ・ 設けない</li> </ul>																																																																																							
⑧ 各種表示	<p>(20. 2. 11)</p> <p>材質 ※ ステンレス鋼 (SUS304) ビニルタイヤ入り又はゴム線り込み</p> <p>幅 約35mm</p> <p>工法 ※ 接着工法 ・ 埋込工法</p> <p>※ □型 幅 50mm 厚さ 2.0mm ステンレス製 SUS304 NO2B 仕上程度</p> <p>※ 目地棒 ステンレス鋼 厚さ5~6mm、高さ12mm</p>	34. 郵便受	<p>※ 図示 ・ SUS製 W400D150H300程度 受付前壁面に1カ所設置</p>	⑧ 舗装及び屋上緑化工事	⑤ 樹名板	<p>植栽基礎及び材料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 屋上緑化システム</li> <li>・ 土壌層の厚さ</li> <li>・ 図示</li> <li>・ 排水層</li> <li>・ 軽量骨材 (層の厚さ: )</li> <li>・ 板状成型品</li> <li>・ 植込み用土 ※ 改良土 ・ 人工軽量土</li> <li>・ 樹木の樹種、寸法、株立数等 ※ 図示</li> <li>・ 屋上緑化システム</li> <li>・ 芝及び地被類の樹種並びに種類等 ※ 図示</li> <li>・ 見切り材、植栽材、水抜き管、マルチング材等 ※ 図示</li> </ul> <p>工法 1. 一般共通事項 2. 建築基準法に定められた区分等基準風速V<sub>0</sub>および地表面粗度区分による風圧力に対応した工法を、標準仕様書1. 2. 2による品質計画で定めるほか、製造所の仕様により、樹種及び土壌に応じた工法とする。</p> <p>支柱の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 設ける ・ 設けない 形式 ・ 図示</li> </ul> <p>かん水装置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 設ける (別途機械設備工事による) ・ 設けない</li> </ul>																																																																																							
⑨ 煙突	<p>(20. 2. 12)</p> <p>材質 ※ ステンレス鋼 (SUS304) ビニルタイヤ入り又はゴム線り込み</p> <p>幅 約35mm</p> <p>工法 ※ 接着工法 ・ 埋込工法</p> <p>※ □型 幅 50mm 厚さ 2.0mm ステンレス製 SUS304 NO2B 仕上程度</p> <p>※ 目地棒 ステンレス鋼 厚さ5~6mm、高さ12mm</p>	35. 屋内掲示板	<p>※ 図示</p>	⑨ 舗装及び屋上緑化工事	⑥ 解体施工	<p>1. 杭の解体</p> <p>杭の解体</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行う</li> <li>・ 行わない (解体3. 9. 2)</li> </ul> <p>杭の解体工法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 引抜き工法</li> <li>・ 破砕による解体</li> </ul> <p>2. 樹木等</p> <p>樹木の伐採技術及び移植</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 行う 範囲 ※ 図示 (解体3. 10. 1)</li> </ul> <p>3. 地下埋設物・埋設配管</p> <p>雨水ます、雨水配管</p> <p>地下埋設物及び埋設配管の解体</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 行う 範囲 ※ 図示 (解体3. 11. 1)</li> </ul> <p>4. 解体後の整地</p> <p>解体後の埋戻し及び盛土</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行う 範囲 ※ 図示 (解体3. 12. 1)</li> <li>・ 整地高さ</li> <li>・ 現状GL - 図示</li> <li>・ 埋戻し及び盛土の材料</li> <li>・ 山砂の類</li> <li>・ 他現場の建設発生土の中の良質土</li> <li>・ 再生コンクリート砂</li> <li>・ 埋戻し及び盛土に当たっては、各層30cm程度毎に締め固めること。</li> </ul> <p>表層仕上げ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 砂利敷き (※ B種 ・ ) 範囲 ※ 図示</li> <li>○ 行わない</li> </ul>																																																																																							
10. 煙突形ライティング	<p>(20. 2. 13)</p> <p>材質 ※ ステンレス鋼 (SUS304) ビニルタイヤ入り又はゴム線り込み</p> <p>幅 約35mm</p> <p>工法 ※ 接着工法 ・ 埋込工法</p> <p>※ □型 幅 50mm 厚さ 2.0mm ステンレス製 SUS304 NO2B 仕上程度</p> <p>※ 目地棒 ステンレス鋼 厚さ5~6mm、高さ12mm</p>	36. 屋外掲示板	<p>※ 図示</p>	⑩ 舗装及び屋上緑化工事	⑦ 解体施工	<p>1. 杭の解体</p> <p>杭の解体</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行う</li> <li>・ 行わない (解体3. 9. 2)</li> </ul> <p>杭の解体工法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 引抜き工法</li> <li>・ 破砕による解体</li> </ul> <p>2. 樹木等</p> <p>樹木の伐採技術及び移植</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 行う 範囲 ※ 図示 (解体3. 10. 1)</li> </ul> <p>3. 地下埋設物・埋設配管</p> <p>雨水ます、雨水配管</p> <p>地下埋設物及び埋設配管の解体</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 行う 範囲 ※ 図示 (解体3. 11. 1)</li> </ul> <p>4. 解体後の整地</p> <p>解体後の埋戻し及び盛土</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行う 範囲 ※ 図示 (解体3. 12. 1)</li> <li>・ 整地高さ</li> <li>・ 現状GL - 図示</li> <li>・ 埋戻し及び盛土の材料</li> <li>・ 山砂の類</li> <li>・ 他現場の建設発生土の中の良質土</li> <li>・ 再生コンクリート砂</li> <li>・ 埋戻し及び盛土に当たっては、各層30cm程度毎に締め固めること。</li> </ul> <p>表層仕上げ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 砂利敷き (※ B種 ・ ) 範囲 ※ 図示</li> <li>○ 行わない</li> </ul>																																																																																							
11. プラインド	<p>(20. 2. 14)</p> <p>材質 ※ ステンレス鋼 (SUS304) ビニルタイヤ入り又はゴム線り込み</p> <p>幅 約35mm</p> <p>工法 ※ 接着工法 ・ 埋込工法</p> <p>※ □型 幅 50mm 厚さ 2.0mm ステンレス製 SUS304 NO2B 仕上程度</p> <p>※ 目地棒 ステンレス鋼 厚さ5~6mm、高さ12mm</p>	37. 車止めポール	<p>※ ステンレス製既製品 76. 3φ H=700</p> <p>基礎 (350□×250H無筋コンクリート) 共</p> <p>クサリ内蔵型、カチ付可倒・上式</p>	⑪ 舗装及び屋上緑化工事	⑧ 解体施工	<p>1. 杭の解体</p> <p>杭の解体</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行う</li> <li>・ 行わない (解体3. 9. 2)</li> </ul> <p>杭の解体工法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 引抜き工法</li> <li>・ 破砕による解体</li> </ul> <p>2. 樹木等</p> <p>樹木の伐採技術及び移植</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 行う 範囲 ※ 図示 (解体3. 10. 1)</li> </ul> <p>3. 地下埋設物・埋設配管</p> <p>雨水ます、雨水配管</p> <p>地下埋設物及び埋設配管の解体</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 行う 範囲 ※ 図示 (解体3. 11. 1)</li> </ul> <p>4. 解体後の整地</p> <p>解体後の埋戻し及び盛土</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行う 範囲 ※ 図示 (解体3. 12. 1)</li> <li>・ 整地高さ</li> <li>・ 現状GL - 図示</li> <li>・ 埋戻し及び盛土の材料</li> <li>・ 山砂の類</li> <li>・ 他現場の建設発生土の中の良質土</li> <li>・ 再生コンクリート砂</li> <li>・ 埋戻し及び盛土に当たっては、各層30cm程度毎に締め固めること。</li> </ul> <p>表層仕上げ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 砂利敷き (※ B種 ・ ) 範囲 ※ 図示</li> <li>○ 行わない</li> </ul>																																																																																							
2. 可動間仕切	<p>(20. 2. 3)</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>寸法・形状</th> <th>遮音性</th> </tr> <tr> <td>構成形式</td> <td>(パネル内の器具共)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※ パネル式</td> <td>※ 図示</td> <td>・ 一般タイプ ・ 遮音タイプ</td> </tr> </table> <p>遮音タイプの天井裏は図示による</p>	種類	寸法・形状	遮音性	構成形式	(パネル内の器具共)		※ パネル式	※ 図示	・ 一般タイプ ・ 遮音タイプ	27. トイレシnek	<p>配管ライニング下地</p> <p>※ LGS ・ CB</p> <p>ライニング甲板の材質</p> <p>※ メラミン化粧板 厚さ 20mm ○人工大理石 t25</p> <p>・ ステンレス製棚板 (既製品) L=600</p> <p>・ ステンレス製タオル掛け (既製品) L=600</p> <p>・ モップ掛けフック (4個程度) (既製品)</p>	① 路床	<p>遮断層</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 適用する ※ 適用しない (22. 2. 2)</li> <li>・ 厚さ</li> <li>・ 凍上抑制層</li> <li>・ 適用する ※ 適用しない</li> <li>・ 厚さ</li> <li>・ 材料</li> <li>・ 路床安定処理</li> <li>・ 適用する ※ 適用しない</li> <li>・ 添加材料</li> </ul> <p>盛土用材料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 種類</li> <li>・ A種 ○ B種 ・ C種 ・ D種 ・ 建設汚泥から再生した処理土 ㊥</li> </ul> <p>ジオテキスタイル</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 適用する ※ 適用しない</li> <li>・ 品質 ( )</li> <li>・ 路床土の支持力比試験</li> <li>・ 行う ※ 行わない</li> <li>・ 路床締固め試験</li> <li>・ 行う ※ 行わない</li> <li>・ 砂の粒度試験</li> <li>・ 行う ※ 行わない</li> </ul> <p>材料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※ 再生クラッシュラン (RC-40) ㊥ (表22. 3. 3) (22. 3. 3)</li> <li>・ クラッシュラン (C-40) 又はクラッシュランスラグ (CS-40) ㊥</li> <li>・ 透水性アスファルト舗装に用いる場合は透水性の高いもの</li> </ul> <p>厚さ 下記表以外の場合は表22. 3. 1による</p> <table border="1"> <tr> <th>舗装の種類</th> <th colspan="4">車道部</th> </tr> <tr> <td>アスファルト舗装</td> <td>・ 100mm</td> <td>※ 150mm</td> <td>・ 250mm</td> <td>・ 350mm</td> </tr> <tr> <td>カラ舗装</td> <td>・ 100mm</td> <td>※ 150mm</td> <td>・ 250mm</td> <td>・ 350mm</td> </tr> <tr> <td>排水性アスファルト舗装</td> <td>・ 100mm</td> <td>※ 150mm</td> <td>・ 250mm</td> <td></td> </tr> <tr> <td>インターロッキング</td> <td>・ 100mm</td> <td>※ 150mm</td> <td>・ 250mm</td> <td></td> </tr> </table> <p>路床締固め試験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行う ※ 行わない</li> </ul>	舗装の種類	車道部				アスファルト舗装	・ 100mm	※ 150mm	・ 250mm	・ 350mm	カラ舗装	・ 100mm	※ 150mm	・ 250mm	・ 350mm	排水性アスファルト舗装	・ 100mm	※ 150mm	・ 250mm		インターロッキング	・ 100mm	※ 150mm	・ 250mm		③ 舗装工事	9. 新基、礫石及び舗装	<p>・ 礫石 規格名称 ※ プレキャスト無筋コンクリート製品 (JIS A 5371) (22. 1. 0. 2)</p> <p>・ L形側溝 規格名称 ※ プレキャスト無筋コンクリート製品 (JIS A 5371)</p> <p>・ U形側溝 規格名称 ※ プレキャスト鉄筋コンクリート製品 (JIS A 5372)</p> <p>ふた</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※ グレーチング 21. 排水工事 3. グレーチングによる</li> <li>※ プレキャスト鉄筋コンクリート製品 (JIS A 5372)</li> <li>・ 無</li> </ul>	⑤ 舗装工事	10. 車止めブロック	<p>既製品 PC製 アンカー止め 寸法W600 反射板付</p> <p>※ コンクリートブロック 形状 JIS T 9521</p> <p>厚さ ※ 60mm 大きさ ※ 300角程度</p>	⑥ 舗装工事	11. 視覚障害者誘導用ブロック	<p>※ JIS K 5665 (路面表示用塗料) による</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>施工</th> <th>適用色</th> <th>幅(mm)</th> <th>布厚さ(mm)</th> <th>揮発性有機溶剤の含有率</th> </tr> <tr> <td>※ 1種 ㊥</td> <td>常温</td> <td>液状 ※ 白</td> <td>※ 150</td> <td>※ 1.0</td> <td>塗料総質量に対して5%以下</td> </tr> <tr> <td>・ 2種 ㊥</td> <td>加熱</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 3種 1号</td> <td>常温</td> <td>粉体状</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>㊥ 低揮発性有機溶剤型の路面標示用水性塗料</p>	種類	施工	適用色	幅(mm)	布厚さ(mm)	揮発性有機溶剤の含有率	※ 1種 ㊥	常温	液状 ※ 白	※ 150	※ 1.0	塗料総質量に対して5%以下	・ 2種 ㊥	加熱					○ 3種 1号	常温	粉体状																								
種類	寸法・形状	遮音性																																																																																											
構成形式	(パネル内の器具共)																																																																																												
※ パネル式	※ 図示	・ 一般タイプ ・ 遮音タイプ																																																																																											
舗装の種類	車道部																																																																																												
アスファルト舗装	・ 100mm	※ 150mm	・ 250mm	・ 350mm																																																																																									
カラ舗装	・ 100mm	※ 150mm	・ 250mm	・ 350mm																																																																																									
排水性アスファルト舗装	・ 100mm	※ 150mm	・ 250mm																																																																																										
インターロッキング	・ 100mm	※ 150mm	・ 250mm																																																																																										
種類	施工	適用色	幅(mm)	布厚さ(mm)	揮発性有機溶剤の含有率																																																																																								
※ 1種 ㊥	常温	液状 ※ 白	※ 150	※ 1.0	塗料総質量に対して5%以下																																																																																								
・ 2種 ㊥	加熱																																																																																												
○ 3種 1号	常温	粉体状																																																																																											
③ 移動間仕切	<p>(20. 2. 4)</p> <table border="1"> <tr> <th>走行方向</th> <th>操作方法</th> <th>パネル表面材・仕上</th> <th>パネル圧接装置の操作方法</th> <th>遮音性</th> </tr> <tr> <td>・ 平行方向移動式 ○手動式</td> <td>※ 鋼板 (焼付)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 2方向移動式</td> <td>・ 電動式</td> <td></td> <td></td> <td>○ 一般タイプ</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 部分電動式</td> <td></td> <td></td> <td>・ 遮音タイプ</td> </tr> </table> <p>遮音タイプの天井裏は図示による</p> <p>ハンガーレール取付下地補強 ※ 図示</p> <p>ハンガーレールの躯体又は下地補強材に対する固定は溶接とする</p>	走行方向	操作方法	パネル表面材・仕上	パネル圧接装置の操作方法	遮音性	・ 平行方向移動式 ○手動式	※ 鋼板 (焼付)				○ 2方向移動式	・ 電動式			○ 一般タイプ		・ 部分電動式			・ 遮音タイプ	28. 鋼製書架及び棚	<p>※ 一般型 (JIS規格) ・ 法務省型 寸法・形状 ※ 図示</p> <table border="1"> <tr> <th>材種</th> <th>表面仕上げ</th> <th>直径(mm)</th> <th>取付箇所</th> </tr> <tr> <td>※ ビニル製ハンドル</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 集成材</td> <td>※ ｸﾞﾗﾌﾞｺｰﾄﾞ</td> <td>・ 60</td> <td>階段室</td> </tr> <tr> <td>・ ステンレスパイプ</td> <td>・ HL</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 鋼製パイプ</td> <td>・ EP-G</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	材種	表面仕上げ	直径(mm)	取付箇所	※ ビニル製ハンドル				○ 集成材	※ ｸﾞﾗﾌﾞｺｰﾄﾞ	・ 60	階段室	・ ステンレスパイプ	・ HL			・ 鋼製パイプ	・ EP-G			② 路盤	<p>基礎 (車道部) ○ 適用する ※ 適用しない (22. 4. 2)</p> <p>材料 アスファルト ・ ストレートアスファルト ※ 再生アスファルト ㊥</p> <p>骨材 ・ 砕石 ※ アスファルトコンクリート再生骨材 ㊥</p> <p>加熱アスファルト混合物等</p> <p>表層 (一般地域) ※ 密粒度アスファルト混合物 (13)</p> <p>・ 細粒度アスファルト混合物 (13F)</p> <p>表層 (寒冷地) ※ 密粒度アスファルト混合物 (13F)</p> <p>・ 細粒度アスファルト混合物 (13F)</p> <p>基層 ※ 粗粒度アスファルト混合物 (20)</p> <p>・ ( )</p> <p>シールコート</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 適用する ※ 適用しない</li> </ul> <p>アスファルト混合物等の抽出試験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 適用する ※ 適用しない</li> </ul>	⑥ 舗装及び屋上緑化工事	1. 一般事項	<p>土壌の水素イオン濃度(pH)試験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li></li></ul>																																													
走行方向	操作方法	パネル表面材・仕上	パネル圧接装置の操作方法	遮音性																																																																																									
・ 平行方向移動式 ○手動式	※ 鋼板 (焼付)																																																																																												
○ 2方向移動式	・ 電動式			○ 一般タイプ																																																																																									
	・ 部分電動式			・ 遮音タイプ																																																																																									
材種	表面仕上げ	直径(mm)	取付箇所																																																																																										
※ ビニル製ハンドル																																																																																													
○ 集成材	※ ｸﾞﾗﾌﾞｺｰﾄﾞ	・ 60	階段室																																																																																										
・ ステンレスパイプ	・ HL																																																																																												
・ 鋼製パイプ	・ EP-G																																																																																												

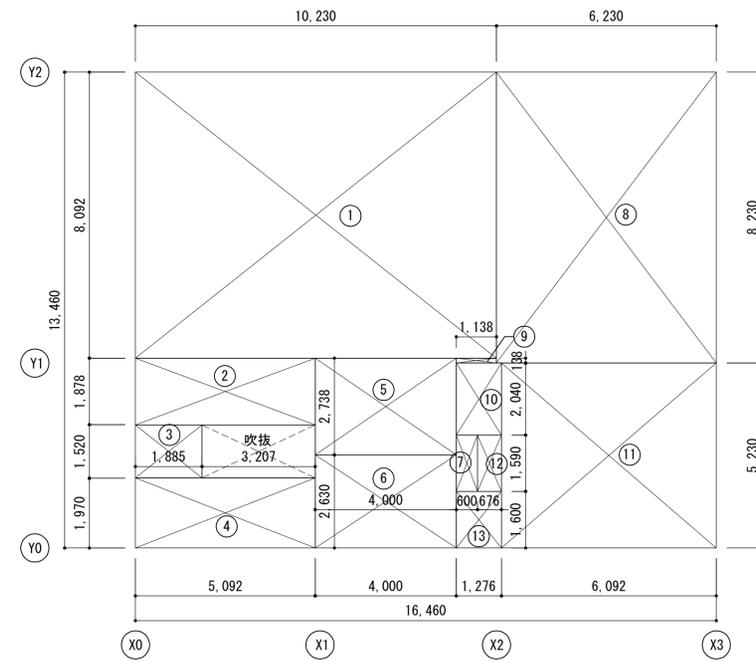






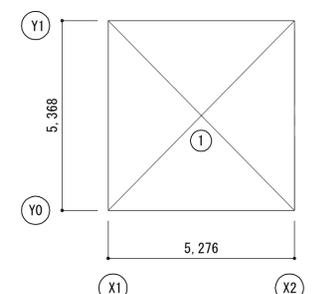
1階床積図

室名	記号	計算式	小計
倉庫	①	2.73 × 8.092	22.0912
図工室	②	13.73 × 8.092	111.1032
階段下倉庫	③	5.368 × 1.878	10.0811
	④	1.885 × 1.52	2.8652
ホール	⑤	5.23 × 1.97	10.3031
	⑥	3.483 × 1.52	5.2942
	⑦	0.138 × 1.97	0.2719
女子便所	⑧	6.962 × 5.368	37.3720
	⑨	1.0 × 1.938	1.9380
男子便所	⑩	1.8 × 2.638	4.7484
	⑪	1.33 × 3.398	4.5193
	⑫	1.0 × 3.43	3.4300
	⑬	1.8 × 2.73	4.9140
	⑭	1.33 × 1.97	2.6201
	計		221.5517
	1階床面積		221.55㎡



2階床積図

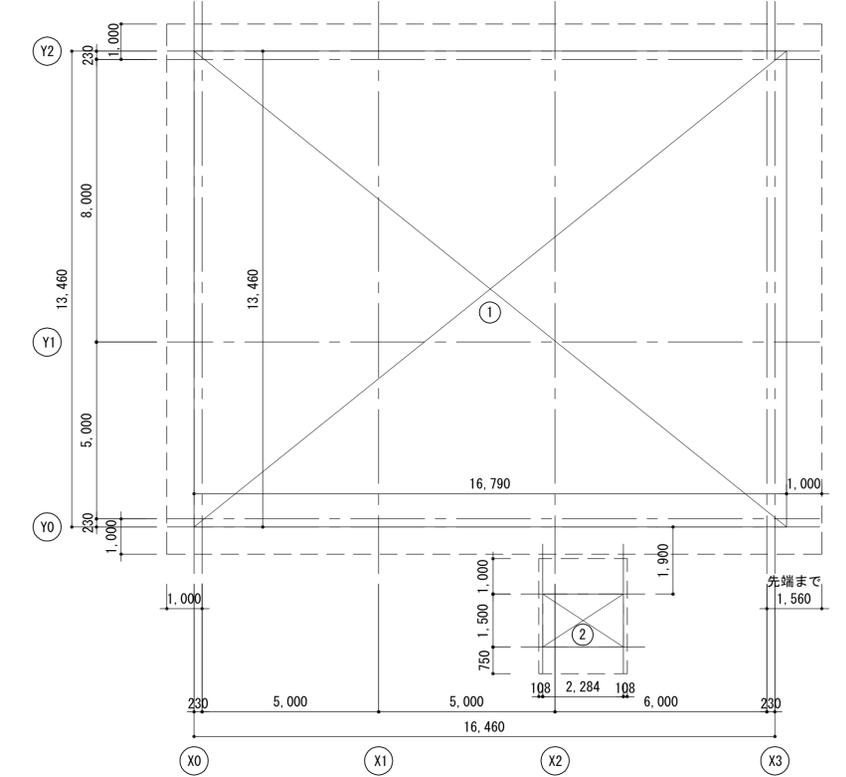
室名	記号	計算式	小計
生活科	①	10.23 × 8.092	82.7812
階段室	②	5.092 × 1.878	9.5628
	③	1.885 × 1.52	2.8652
	④	5.092 × 1.97	10.0312
廊下	⑤	4.0 × 2.738	10.9520
相談室	⑥	4.0 × 2.63	10.5200
押入	⑦	0.6 × 1.59	0.9540
会議室 a	⑧	6.23 × 8.23	51.2729
会議室 b	⑨	1.138 × 0.138	0.1570
	⑩	1.276 × 2.04	2.6030
	⑪	6.092 × 5.23	31.8612
給湯室	⑫	0.676 × 1.59	1.0748
	⑬	1.276 × 1.6	2.0416
	計		216.6769
	2階床面積		216.67㎡



屋根裏倉庫積図

室名	記号	計算式	小計
屋根裏倉庫	①	5.276 × 5.368	28.3216
		屋根裏倉庫床面積	28.32㎡

※2階床面積の1/2以下のため、床面積に算入しない。



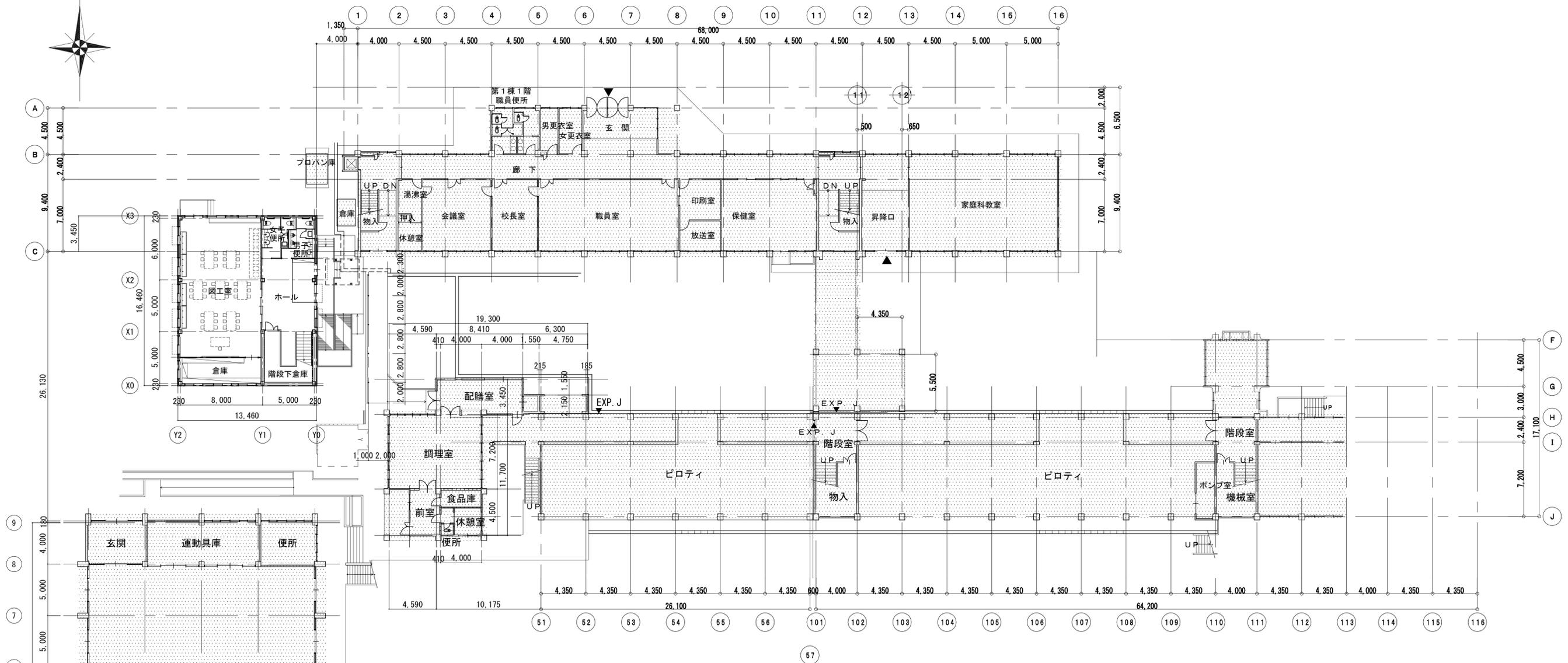
建築面積積図

記号	計算式	小計
①	16.79 × 13.46	225.9934
②	2.284 × 1.50	3.4260
計		229.4194
	建築面積	229.41㎡

集計表	
床面積	建築面積
1階床面積	221.55㎡
2階床面積	216.67㎡
合計	438.22㎡



# 第1棟



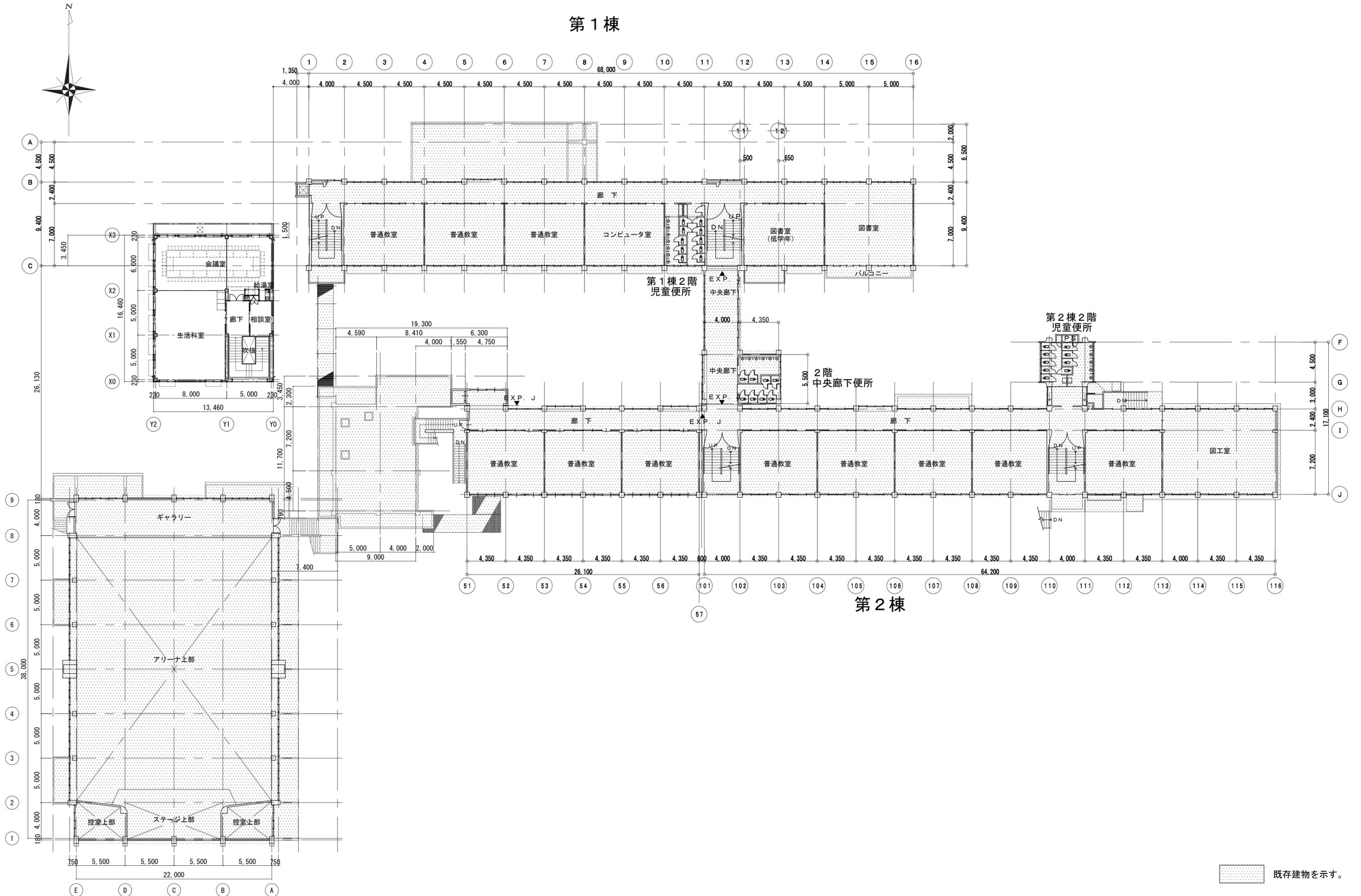
# 第2棟



既存建物を示す。

注記 A3-1:400	月、日	工事名称	工事種別	株式会社 阿波設計事務所 校閱 担当 製図	図面名称	設計No.
	変更	亀山東小学校教室等増築工事			1階全体平面図	—
					縮尺	図面No.
					1:200	A / 10

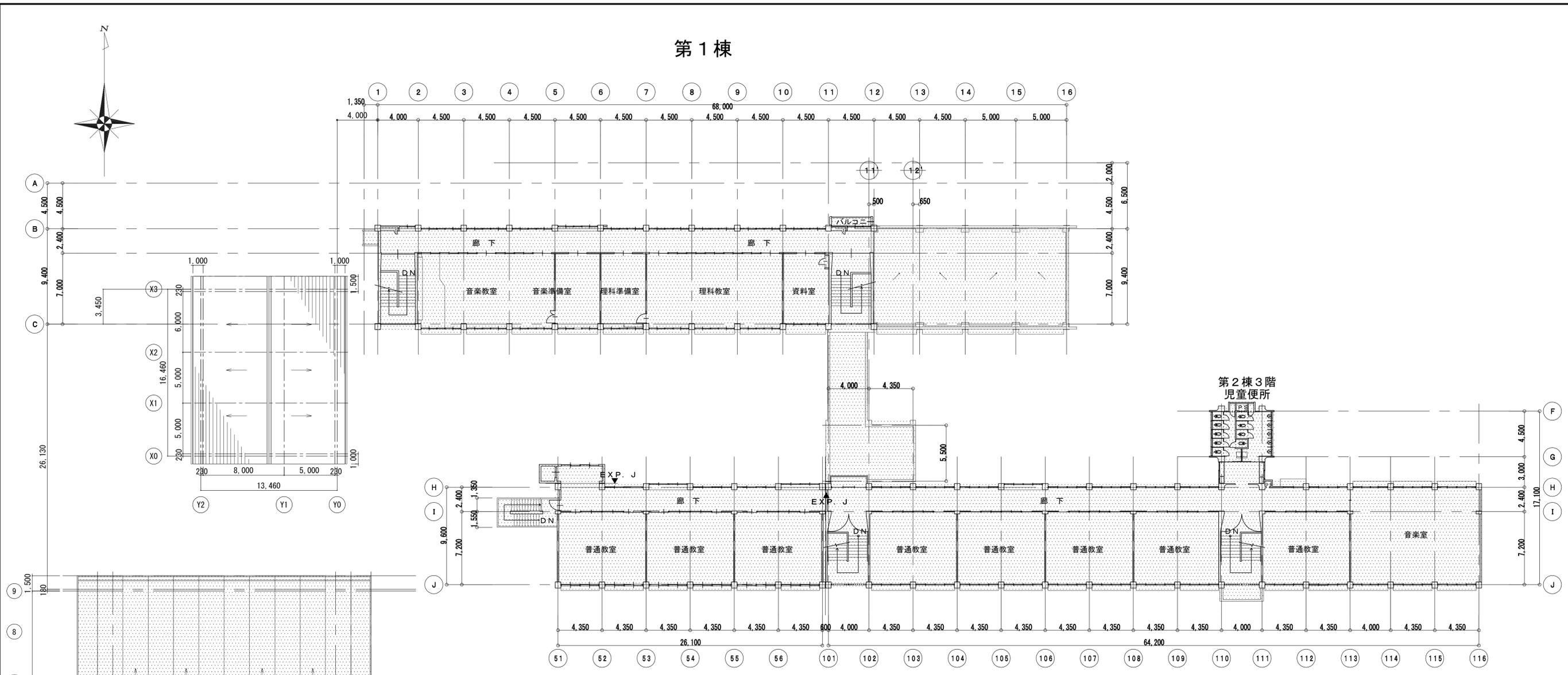
# 第1棟



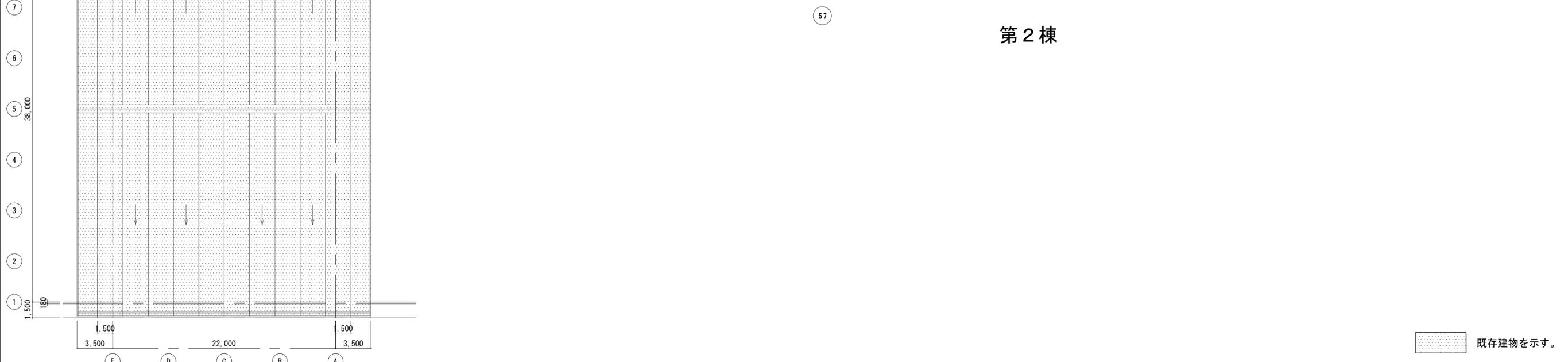
既存建物を示す。

注記 A3-11-400	月、日	工事名称	工事種別	株式会社 阿波設計事務所 校閱 担当 製図	図面名称	設計No.
	変更	亀山東小学校教室等増築工事			2階全体平面図	—
					設計年月日	縮尺
					1:200	ファイルNo.
						図面No.
						A / 11

第1棟



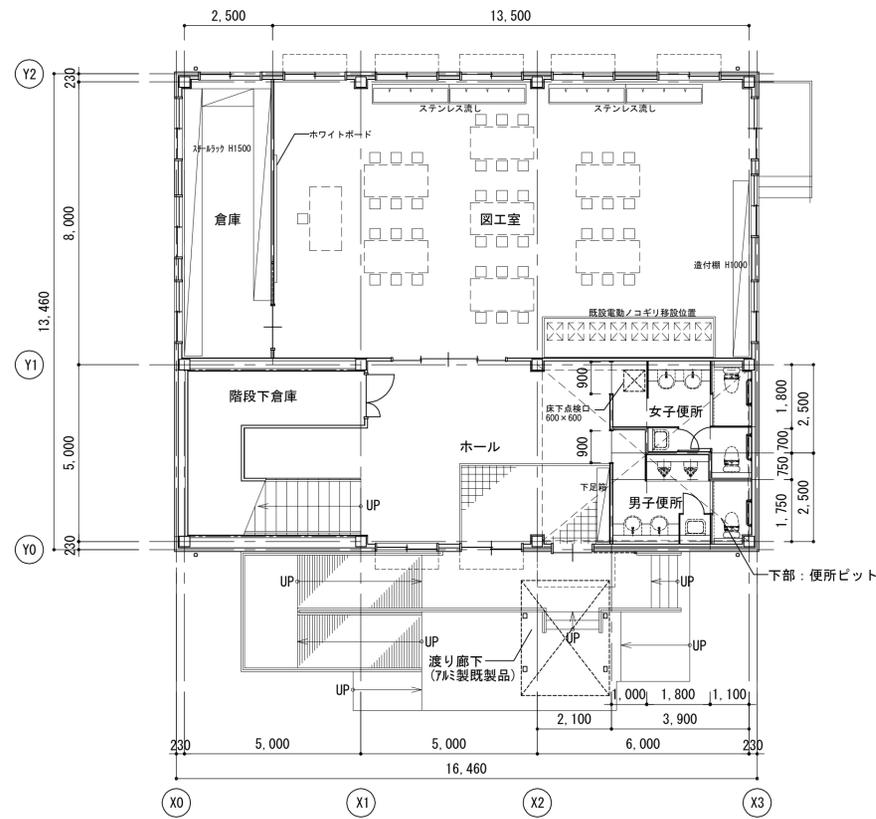
第2棟3階  
児童便所



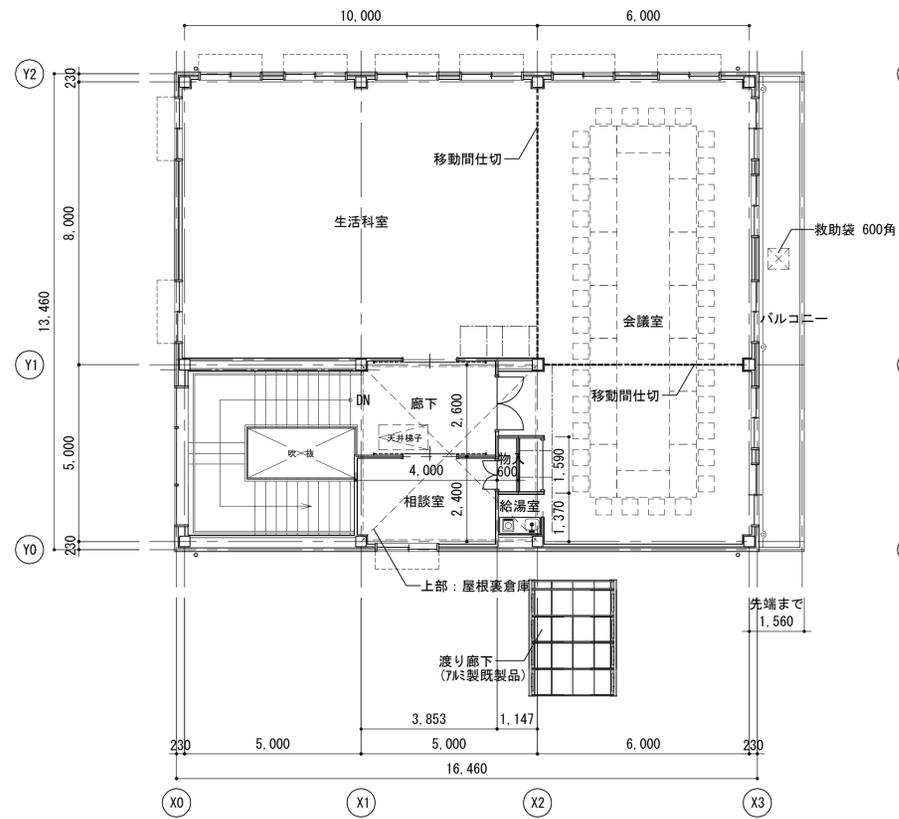
第2棟

既存建物を示す。

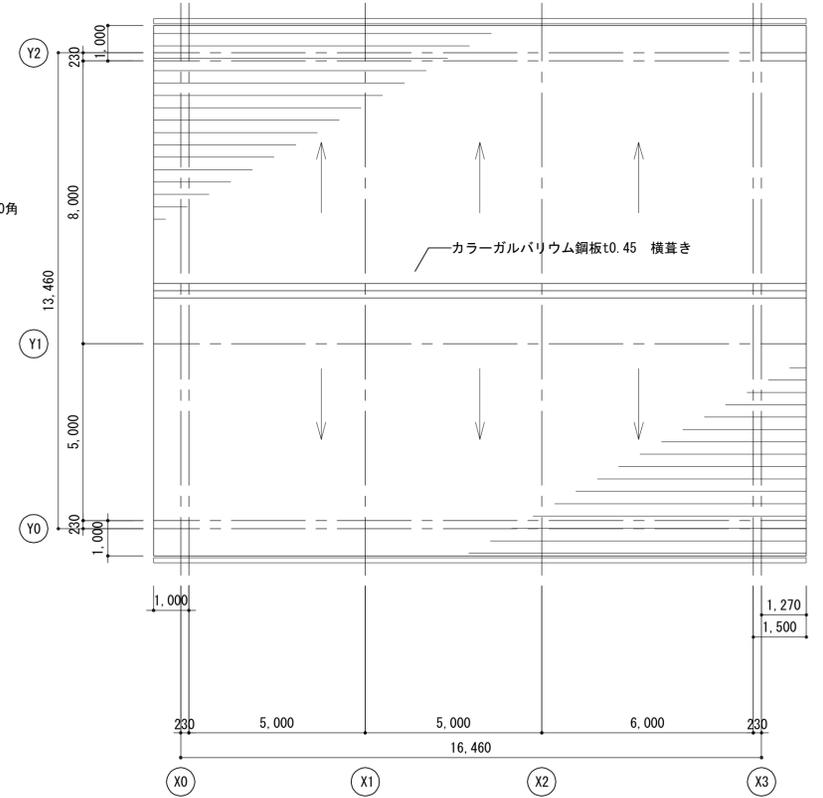
注記 A3-1:400	月, 日	工事名称	工事種別	株式会社 阿波設計事務所 校閲 担当 製図	図面名称 3階全体平面図	設計No. -
	変更	亀山東小学校教室等増築工事				



1階平面図



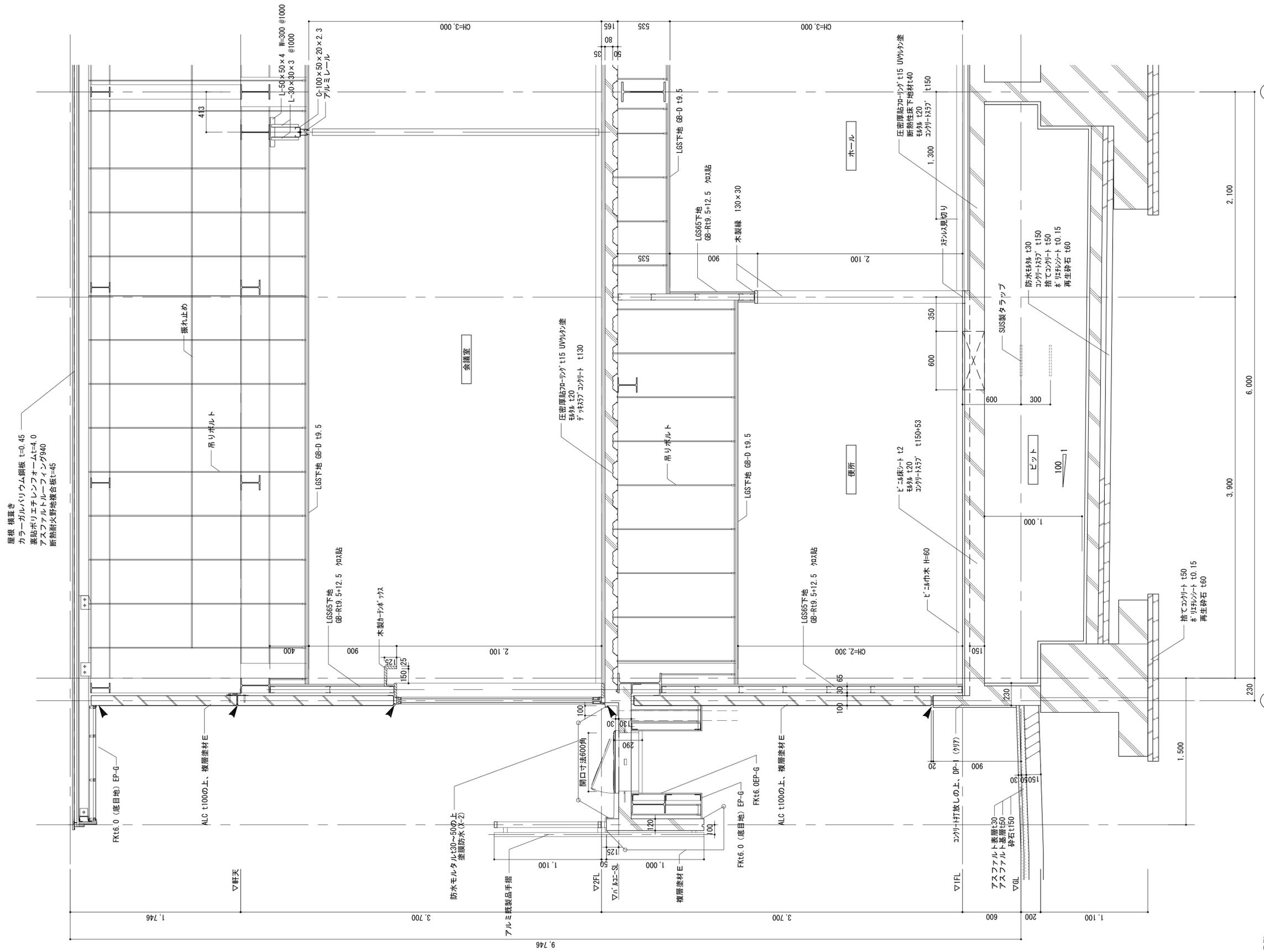
2階平面図



屋根伏図

注記 A3-1・200	月、日	工事名称 亀山東小学校教室等増築工事	工事種別	 株式会社 阿波設計事務所 校閲 担当 製図	図面名称 1階平面図・2階平面図・屋根伏図	設計No. -
	変更				設計年月日	縮尺 1:100



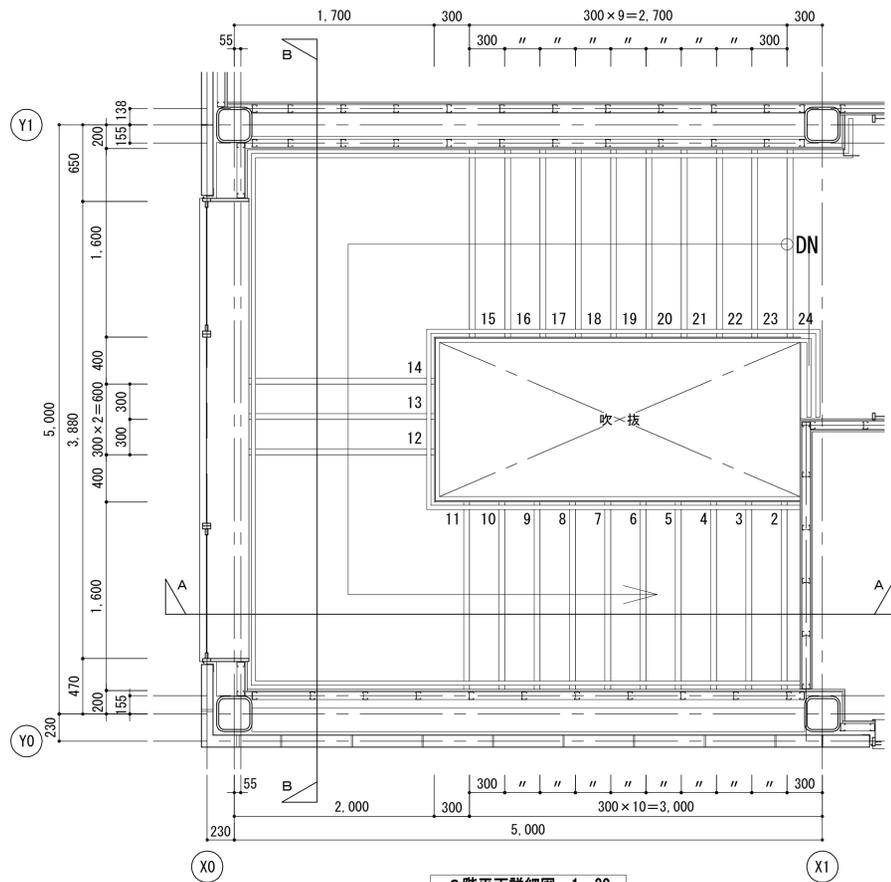


屋根 構造  
 カラーガルバリウム鋼板 t=0.45  
 裏貼ポリエチレンフォームt=4.0  
 アスファルトルーフィング940  
 断熱耐火野地板t=45

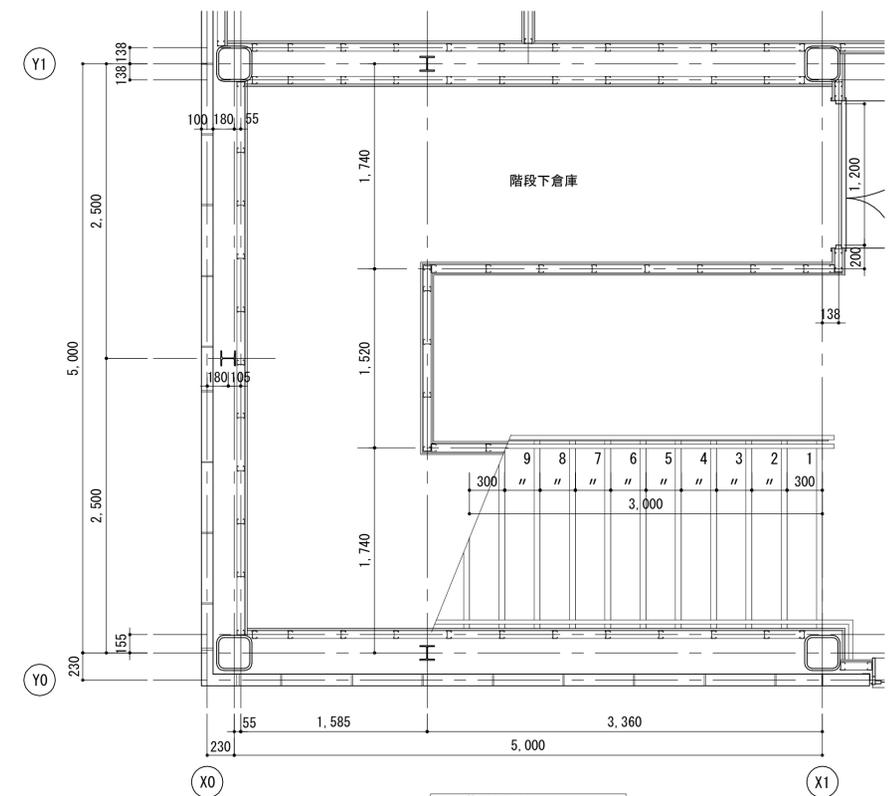
凡例 シーリングを示す。(PU-2, 内付外系)

注記 A3-1:40	月 日	工事名称	工事種別	 株式会社 阿波設計事務所 校閲 担当 製図	図面名称	設計年月日	縮尺	ファイルNo.	設計No. A / 15
	変更	亀山東小学校教室等増築工事			図面No. A / 15				

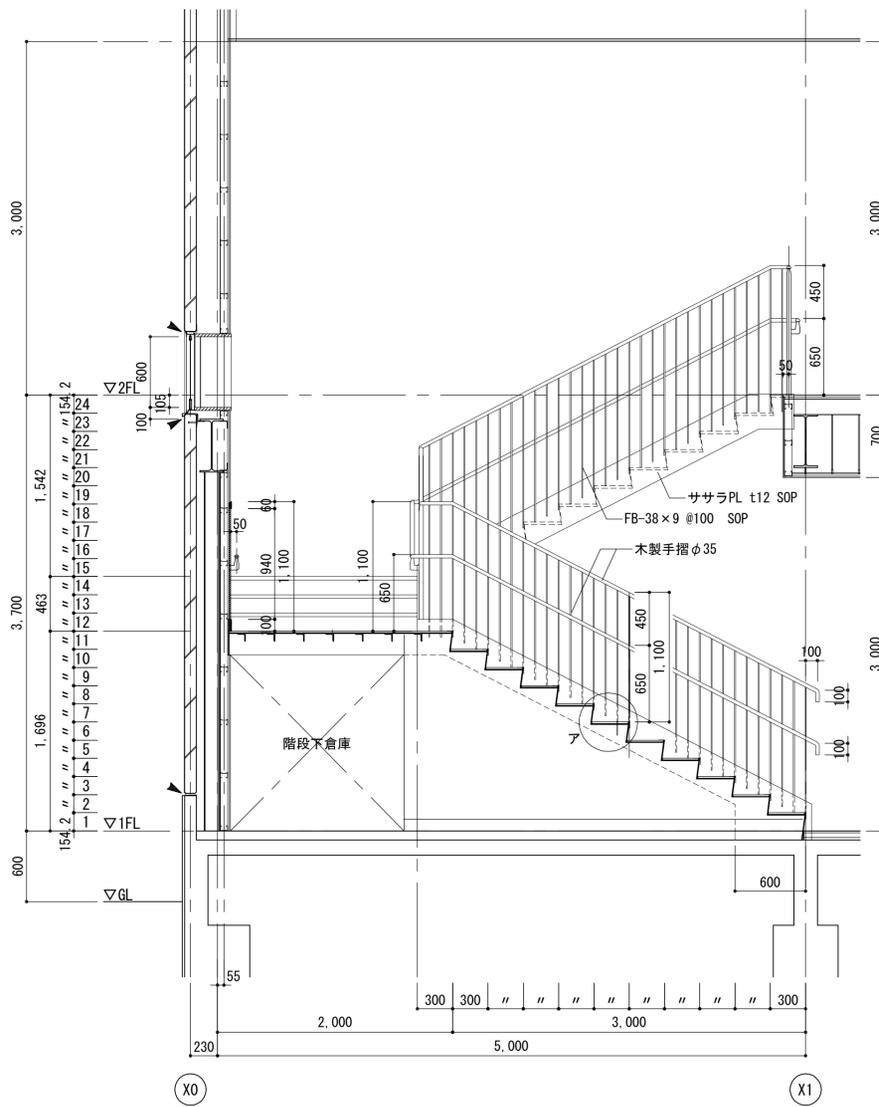




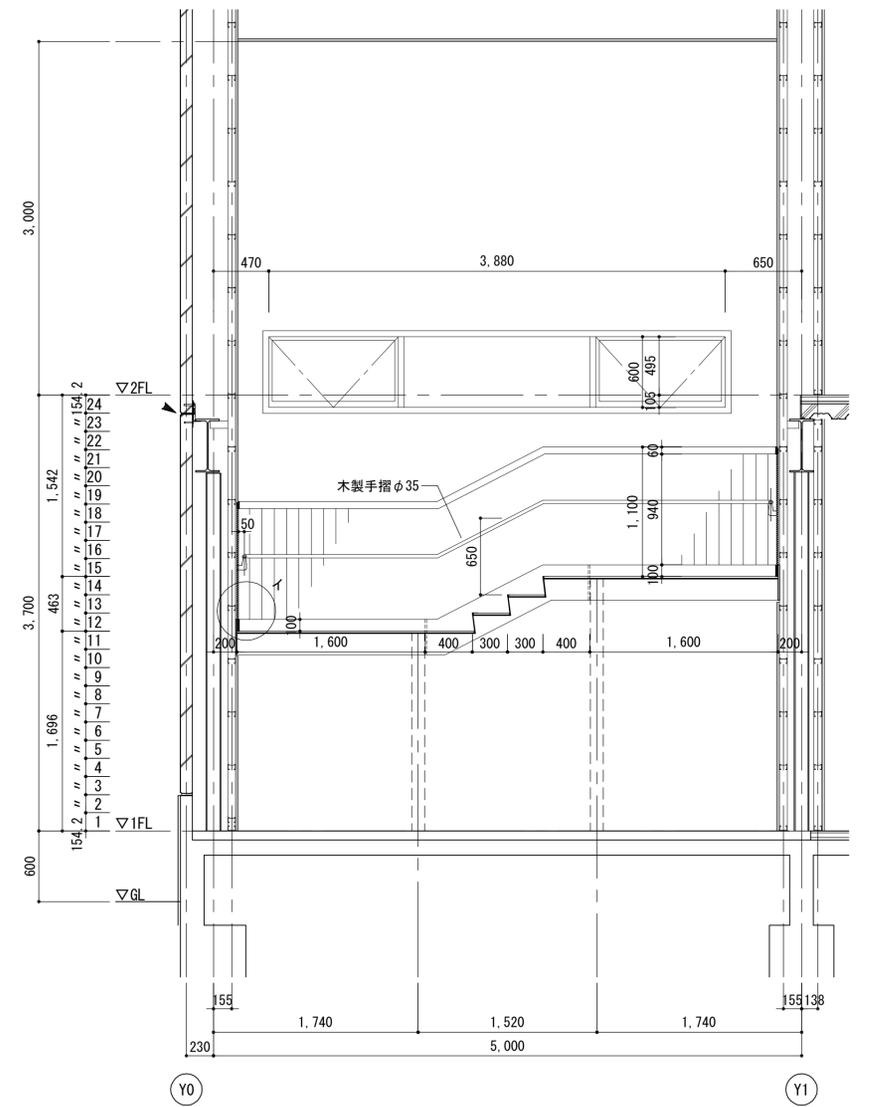
2階平面詳細図 1:30



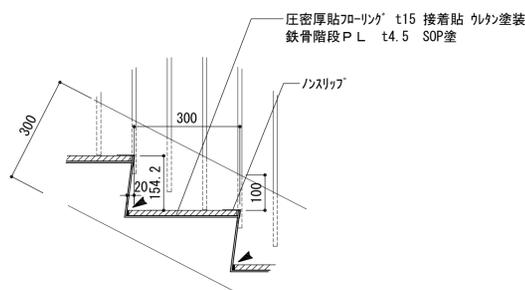
1階平面詳細図 1:30



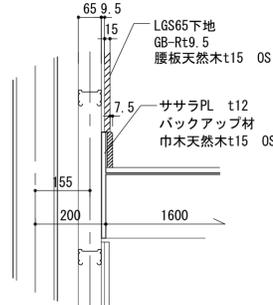
A-A断面詳細図 1:30



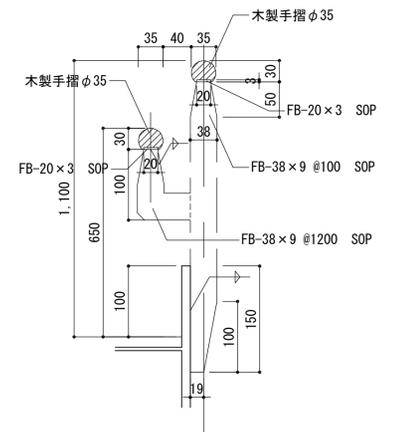
B-B断面詳細図 1:30



ア部分詳細図 1:10



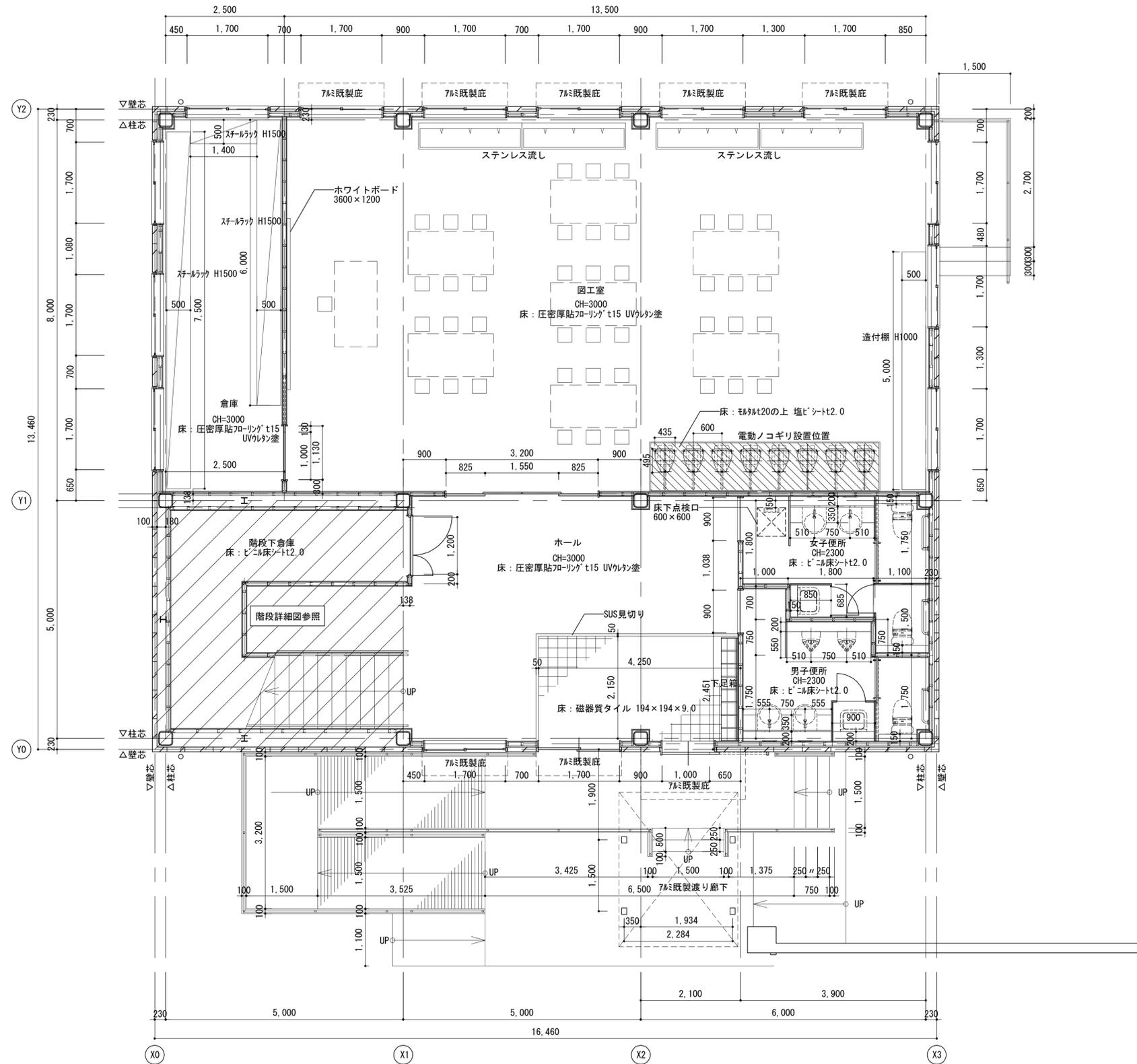
イ部分詳細図 1:10



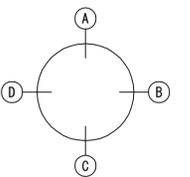
手摺詳細図 1:5

凡例  
▲ シーリングを示す。(PU-2:ホリレタ系)

注記 A3-1:60	月、日	工事名称 亀山東小学校教室等増築工事	工事種別	株式会社 阿波設計事務所 校関 担当 製図	図面名称 屋内階段詳細図	設計No. -
	変更				設計年月日	縮尺 図示

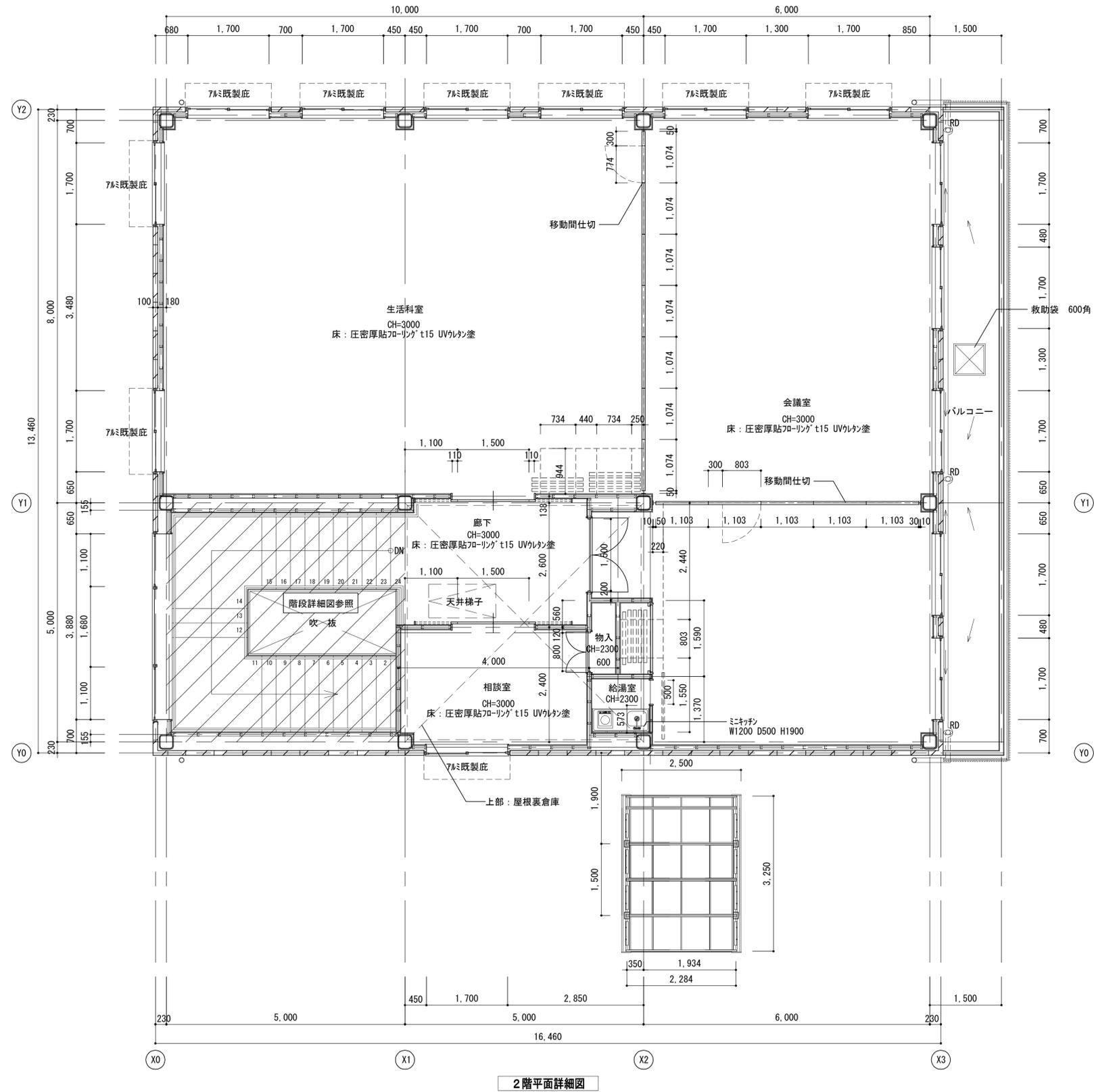


1階平面詳細図

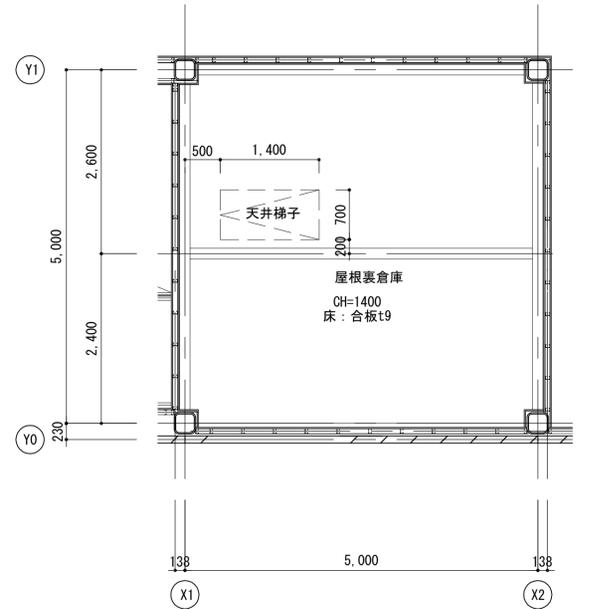


展開方向

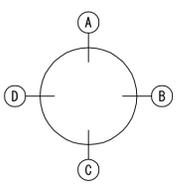
注記 A3-1:100	月、日	工事名称 亀山東小学校教室等増築工事	工事種別	 株式会社 阿波設計事務所 校閲 担当 製図	図面名称 平面詳細図	設計No. -
	変更				設計年月日	縮尺 1:50



2階平面詳細図

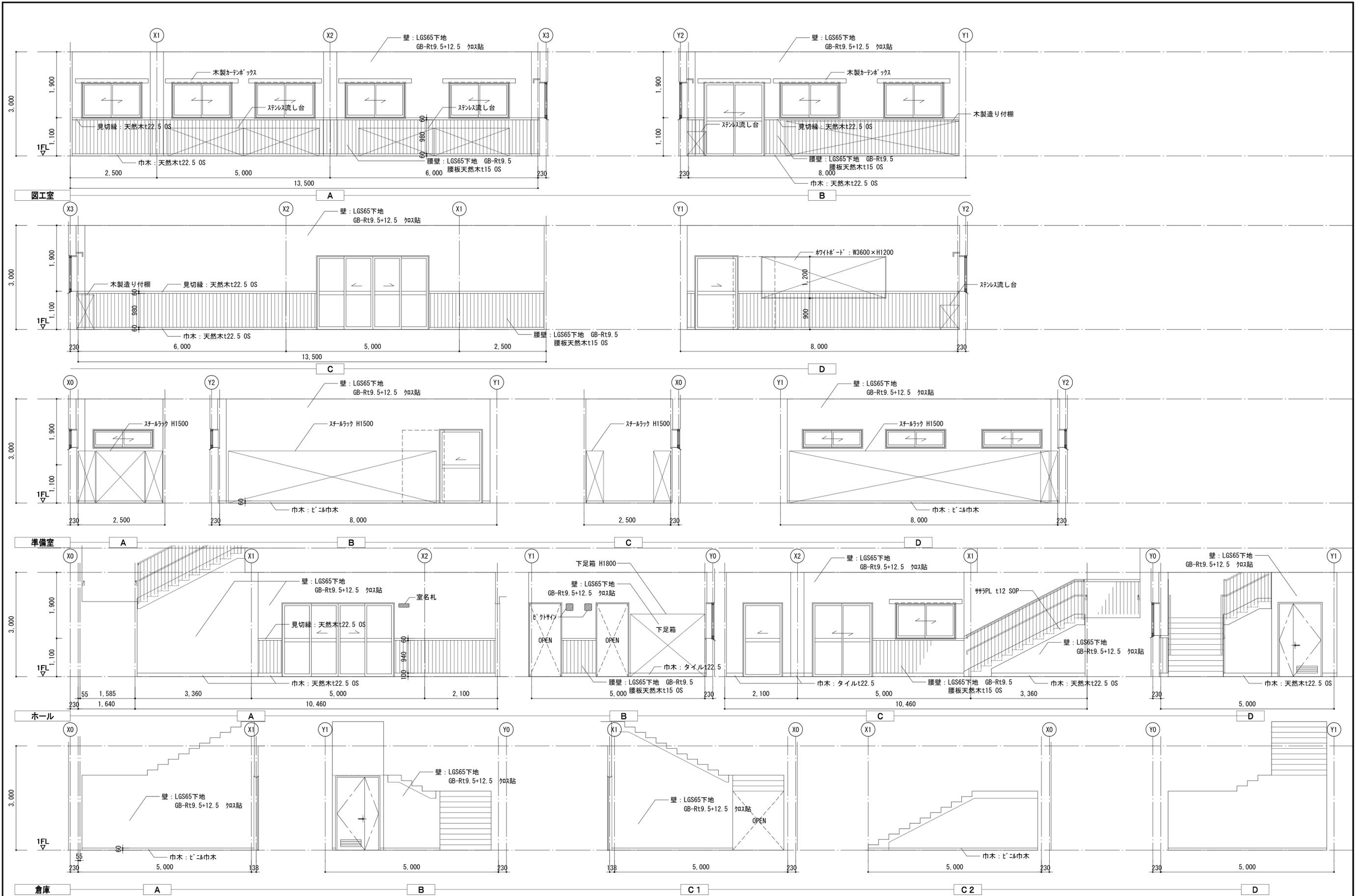


屋根裏倉庫平面詳細図

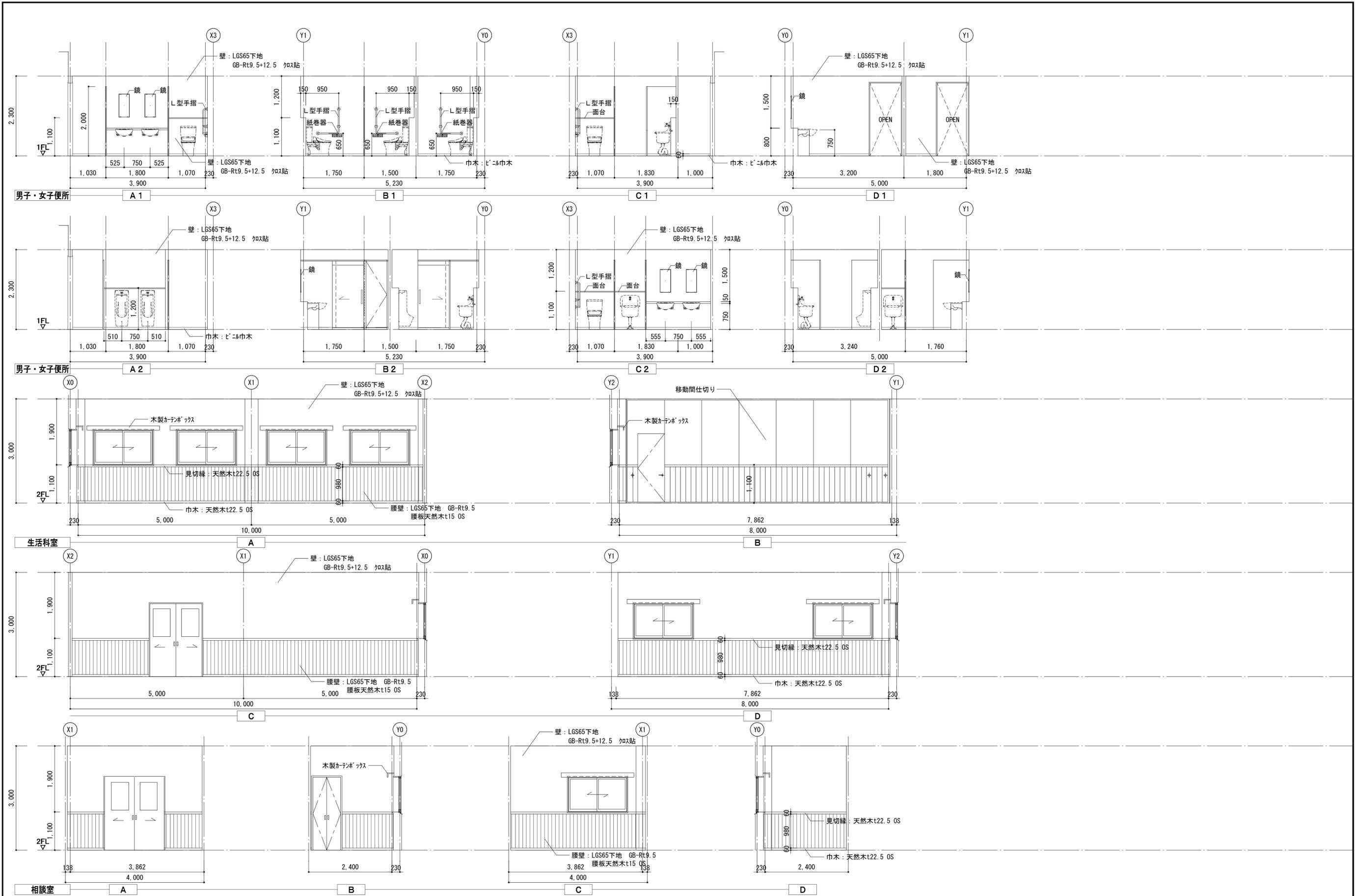


展開方向

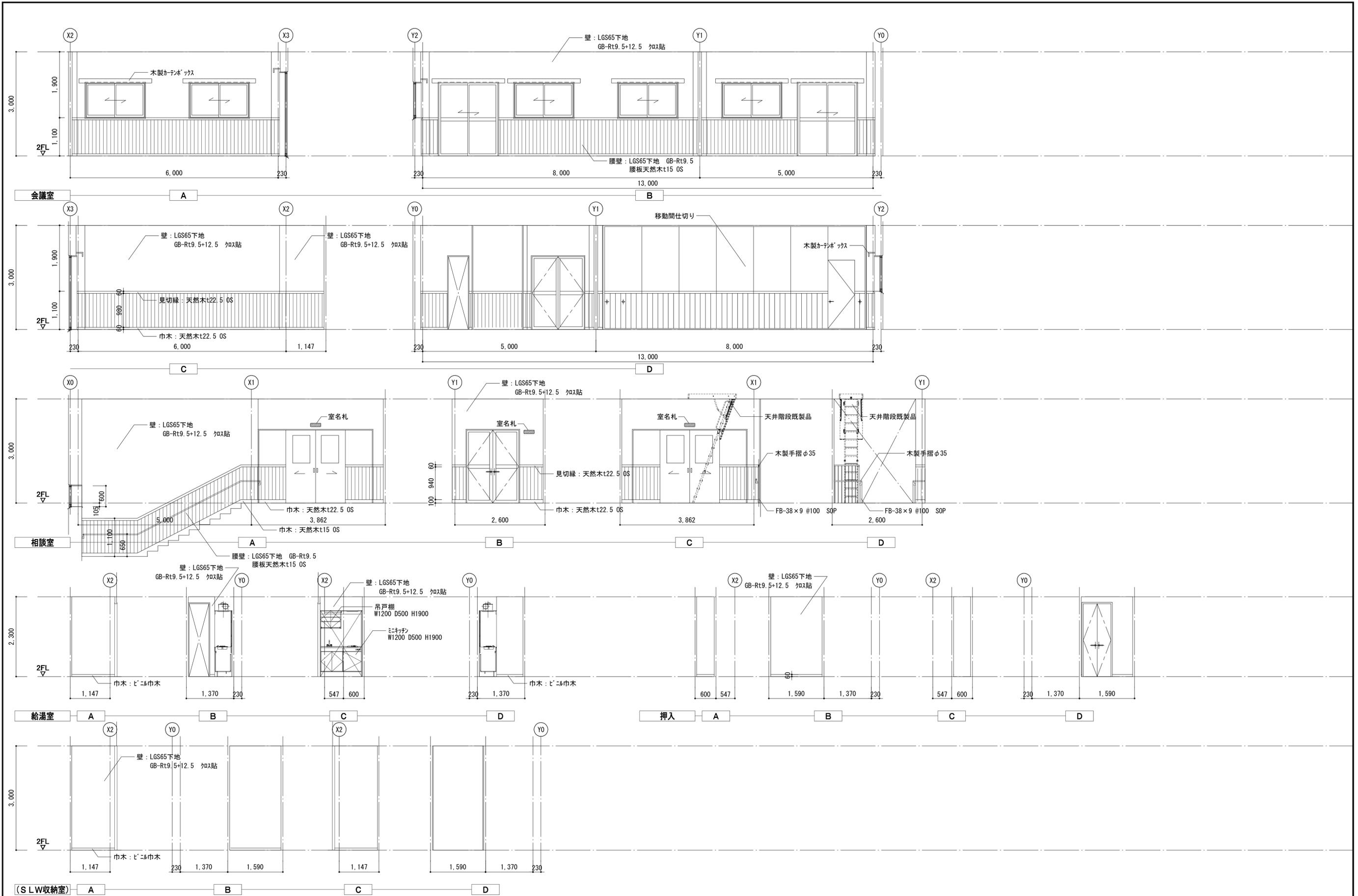
注記 A3-1:100	月、日	工事名称 亀山東小学校教室等増築工事	工事種別	 株式会社 阿波設計事務所 校閲 担当 製図	図面名称 平面詳細図	設計No. -
	変更				設計年月日	縮尺 1:50



注記 A3-1:100	月、日	工事名称	工事種別	 株式会社 阿波設計事務所 校閲 担当 製図	図面名称	設計年月日	縮尺 1:50	ファイルNo.	設計No. A / 20
	変更	亀山東小学校教室等増築工事	展開図 (1)						



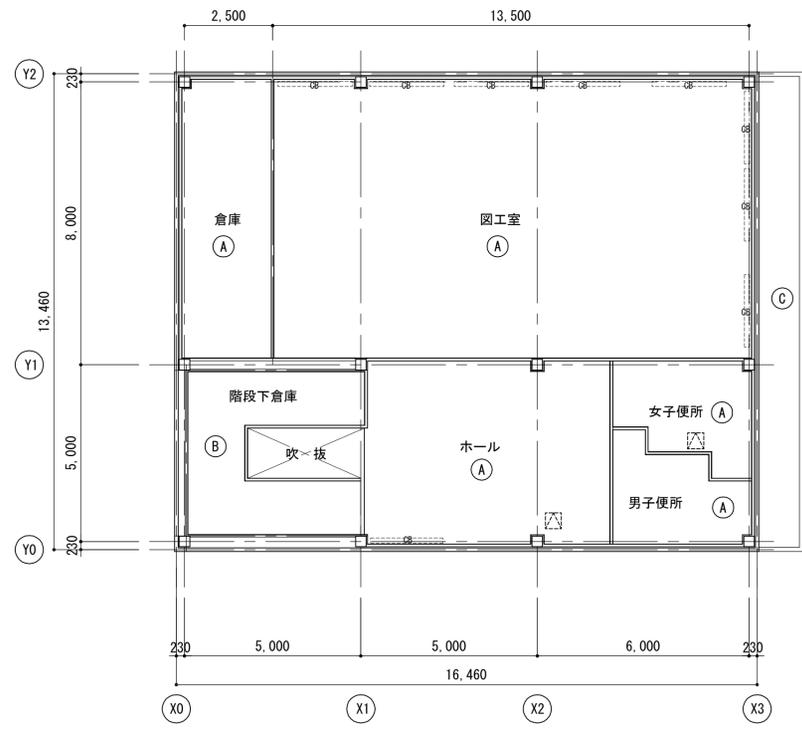
注記 A3-1:100	月、日	工事名称 亀山東小学校教室等増築工事	工事種別	 株式会社 阿波設計事務所 校閲 担当 製図	図面名称 展開図 (2)	設計No. -
	変更				設計年月日	縮尺 1:50



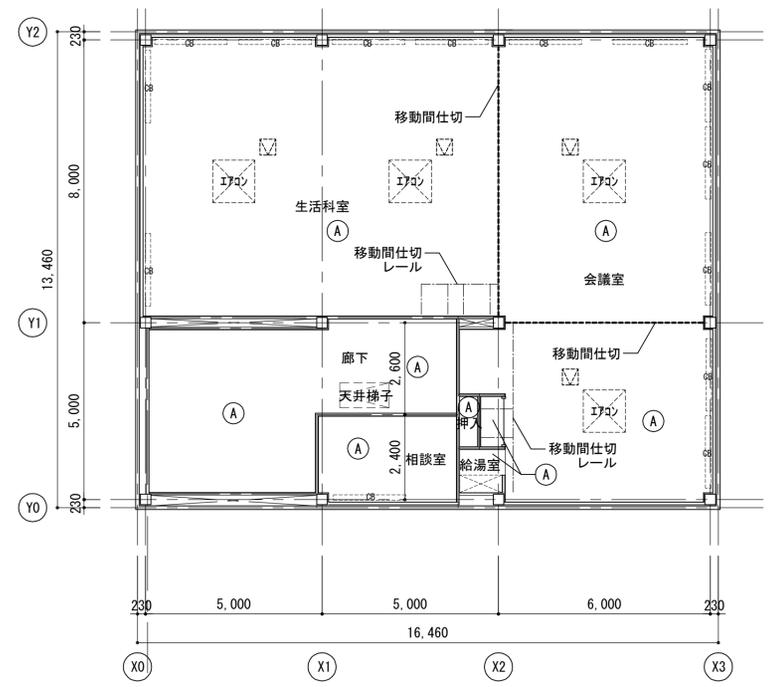
注記 A3-1:100	月、日	工事名称 亀山東小学校教室等増築工事	工事種別	 株式会社 阿波設計事務所 校閲 担当 製図	図面名称 展開図 (3)	設計No. -
	変更				設計年月日	縮尺 1:50



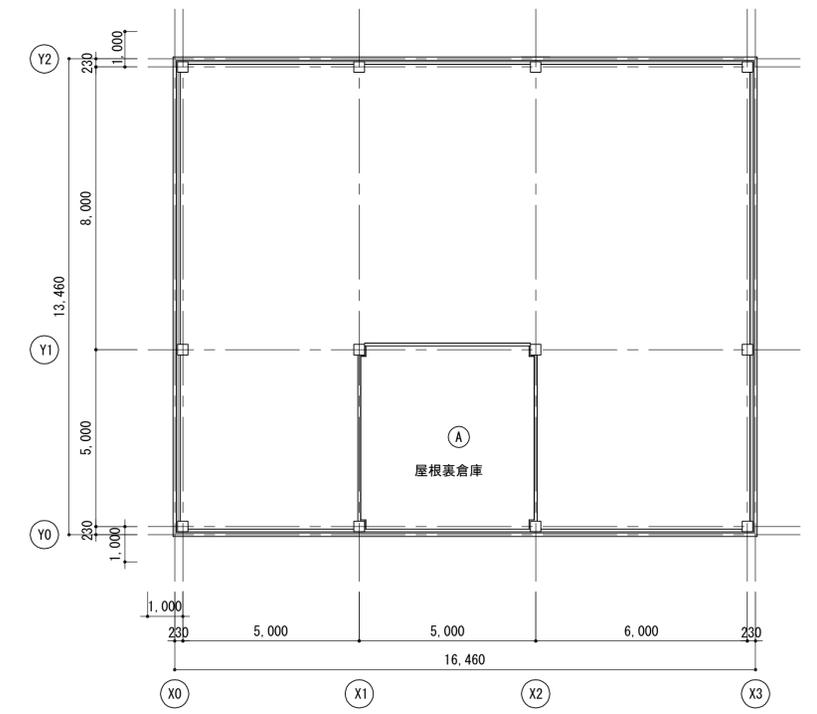
記号	仕上げ
(A)	GB-Dt9.5
(B)	階段鉄骨SOP見え掛り
(C)	FK t6 (底目地)の上、EP-G塗
---	木製カーテンボックス
□	天井点検口 450×450
---	移動間仕切用レール



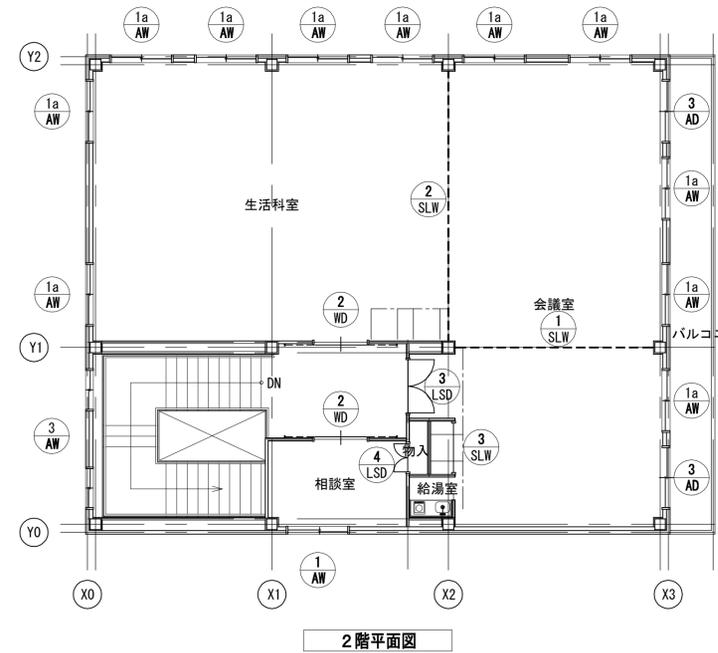
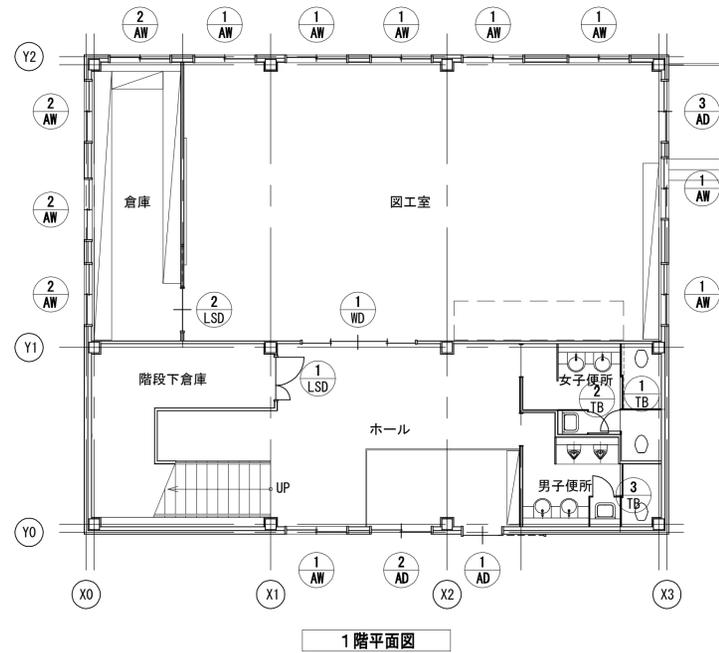
1階天井伏図



2階天井伏図

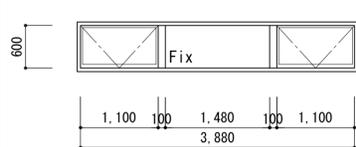
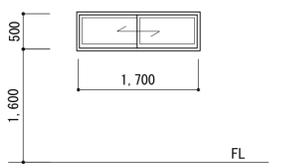
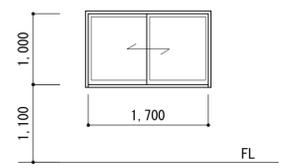
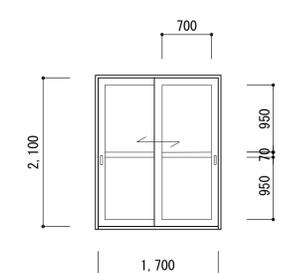
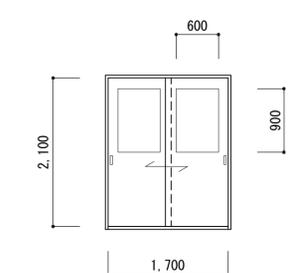
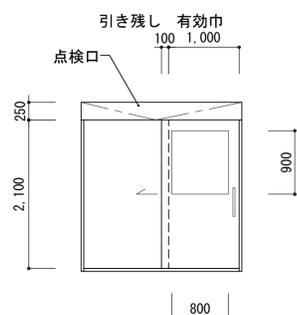


屋根裏天井伏図



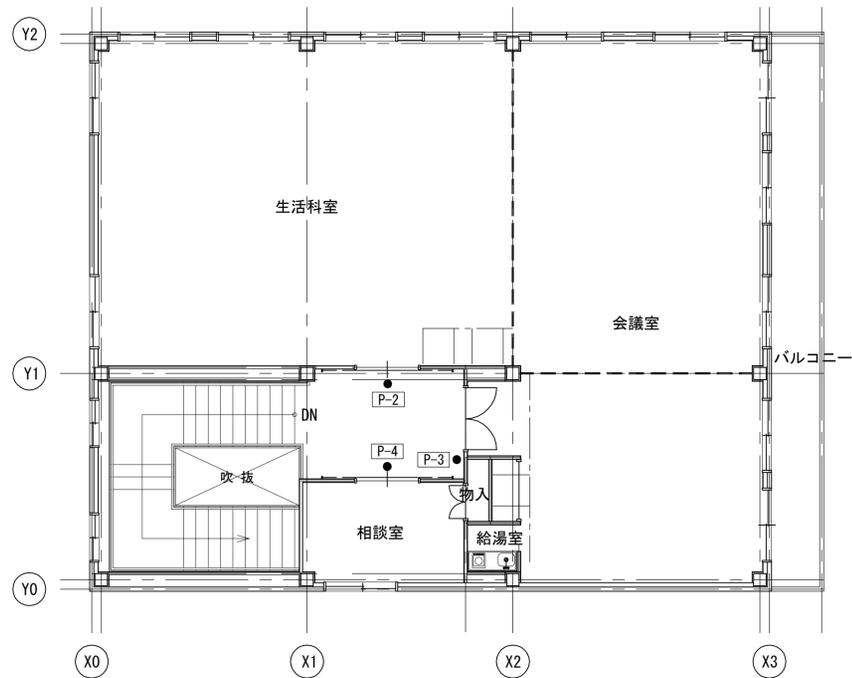
建具表：1/50

符号・数量	① AD	② AD	③ AD	① AW ①a AW	② AW	③ AW
形式	見込	片引き戸	片違い戸	片違い戸	片違い窓	片違い窓
材質	仕上	アルミ製	アルミ製	アルミ製	アルミ製	アルミ製
金物	バー引手L400、引違い戸錠、引戸カーザ- がイトロー、付属金物一式		掘り込み引手、引違い戸錠、レール 戸車、付属金物一式	掘り込み引手、クレセント、レール 戸車、付属金物一式	クレセント、レール、戸車	クレセント、レール、戸車、付属金物一式
ガラス・場所	学校強化ガラスt4	1階 ホール	学校強化ガラスt4	1階 ホール	学校強化ガラスt4	1階 図工室 2階 会議室
備考	全開固定装置、開閉時速度緩和、マスクキ		全開固定装置、閉鎖時速度緩和、マスクキ	マスクキ	学校強化ガラスt4	1階 倉庫
網戸付き				11		

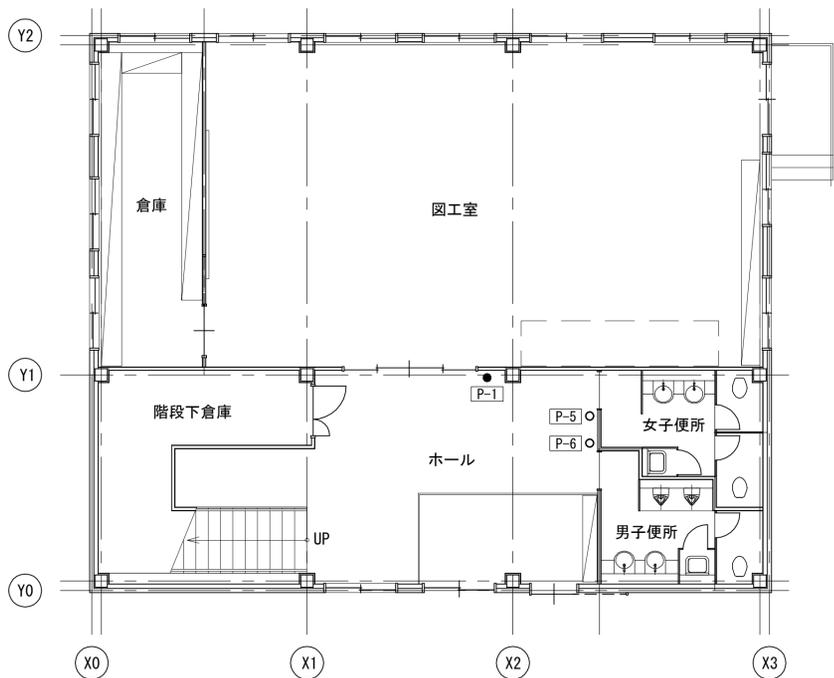


符号・数量	① LSD	1	② LSD	1	③ LSD	1	④ LSD	1			
姿図											
形式	見込	親子開き戸	130	片引き戸 (内蔵タイプ)	130	親子開き戸	130	親子開き戸	130		
材質	仕上	軽量鋼製	SOP	軽量鋼製	SOP	軽量鋼製	SOP	軽量鋼製	SOP		
金物	レバーハンドル、シリンダ錠、DC、フラス落し		□ SUS製沓摺	握り込み引手、引戸錠錠、ガイドローラ、付属金物一式		レバーハンドル、シリンダ錠、DC	□ SUS製沓摺	握り込み引手			
ガラス・場所	備考	戸当り、付属金物一式		戸当り、付属金物一式		戸当り、付属金物一式		戸当り、付属金物一式			
ガラス・場所	備考	ガラリ	1階 階段下倉庫	-	1階 倉庫	ガラリ	2階 会議室	-	2階 押入		
備考		マスターキー		マスターキー		マスターキー					
符号・数量	① SLW	1	② SLW	1	③ SLW	1	④ SLW	1			
姿図											
形式	見込	スライディングウォール	92	スライディングウォール	92	戸袋パネル	92				
材質	仕上										
金物	レール、走行輪、表面操作口、フラットレバーハンドル、ケースハンドル、付属金物一式			レール、走行輪、表面操作口、フラットレバーハンドル、ケースハンドル、付属金物一式		レール、走行輪、表面操作口、ケースハンドル、表面丸落し、付属金物一式					
ガラス・場所	備考	-	2階 会議室	-	2階 生活科室	-	2階 会議室				
備考											
符号・数量	① WD	1	② WD	2	① TB	1	② TB	1	③ TB	1	
姿図											
形式	見込	引分け戸	130	引分け戸	130						
材質	仕上	木製	-	木製	-	メラミン樹脂化粧板 (ハニカムコア)	40	メラミン樹脂化粧板 (ハニカムコア)	40	メラミン樹脂化粧板 (ハニカムコア)	40
金物	握り込み引手、引戸錠錠、レール		□ SUS製沓摺	握り込み引手、引戸錠錠、レール	□ SUS製沓摺	グレベティヒング・取手・表示付スライドホルダー・ビニル巾木		グレベティヒング・取手・ビニル巾木・付属金物一式		丁番、表示器付ラッチ錠、壁レール、	
ガラス・場所	備考	学校強化ガラスt4	1階 図工室	学校強化ガラスt4	2階 生活科室、相談室	SUS製ドアハンドル、ガイドローラ、ビニル巾木・付属金物一式		SUS製ドアハンドル、ガイドローラ、ビニル巾木・付属金物一式		SUS製ドアハンドル、ガイドローラ、ビニル巾木・付属金物一式	
備考		マスターキー		マスターキー		-	1階 女子便所	-	1階 女子便所	-	1階 男子便所
注記	A3-1:100		月	日	工事名称		工事種別		図面名称		設計No.
			変更		亀山東小学校教室等増築工事				建具表 (2)		-
									図面年月日		縮尺
									1:50		ファイルNo.
									A		図面No.
											25

凡例		
● [P-○]	室名札（平付型）を示す	4箇所
○ [P-○]	ピクトサイン（平付型）を示す	2箇所



2階平面図

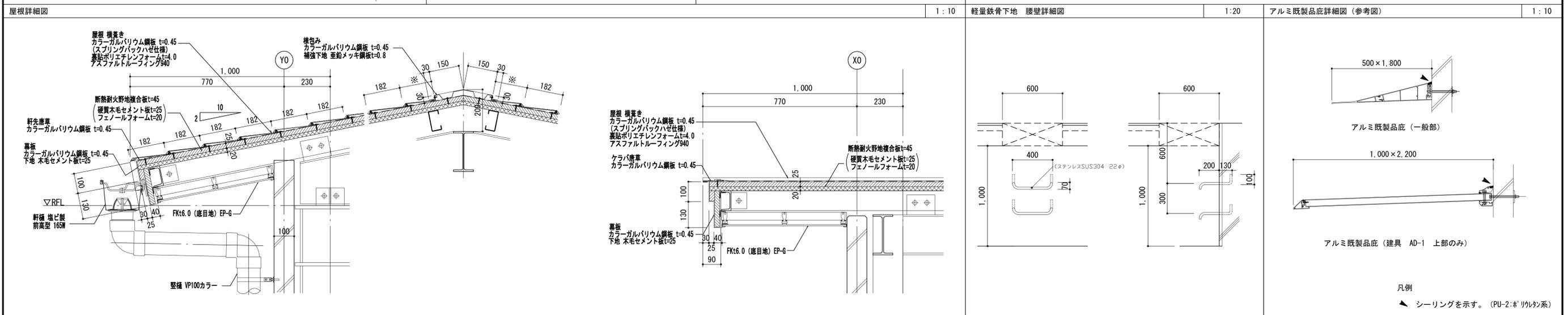
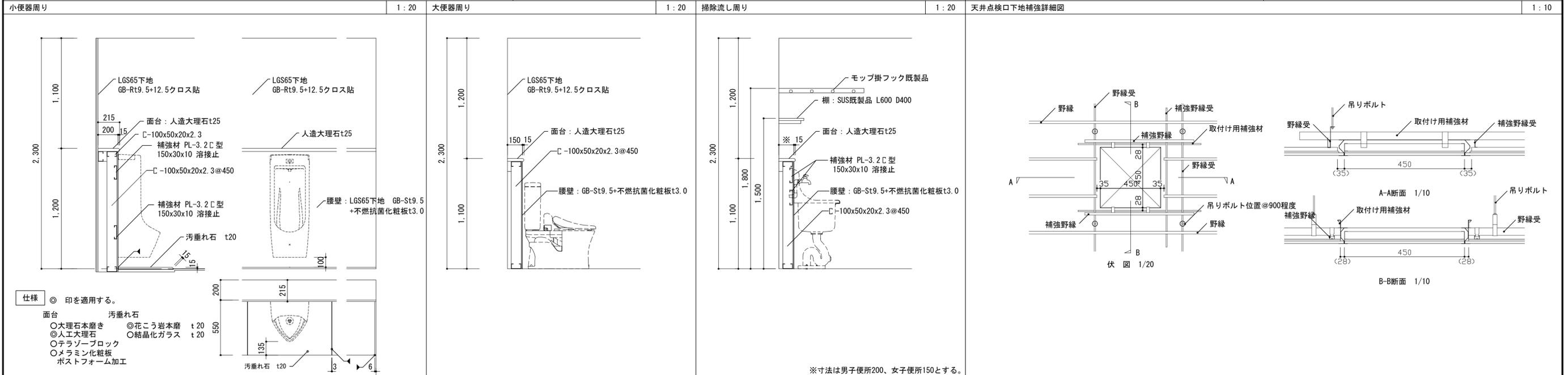
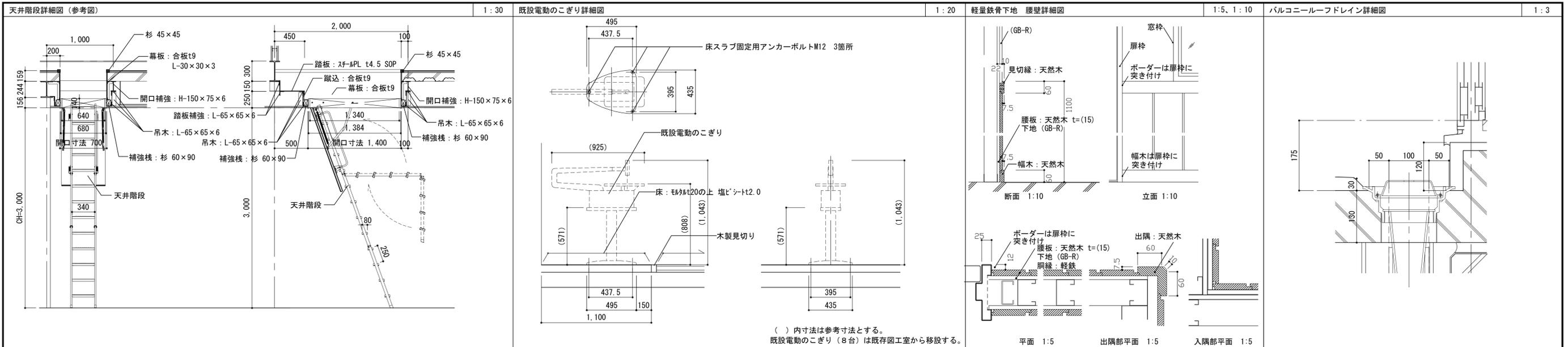


1階平面図

サイン特記仕様書

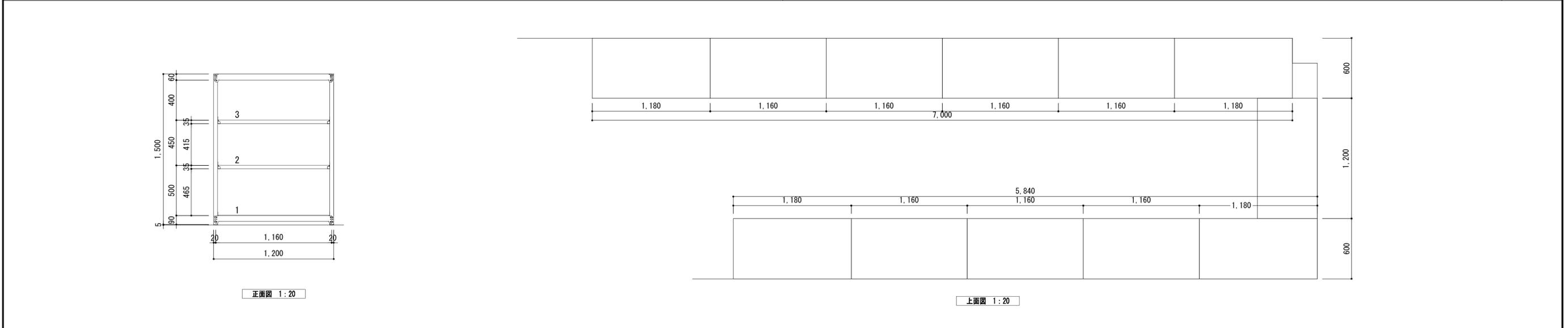
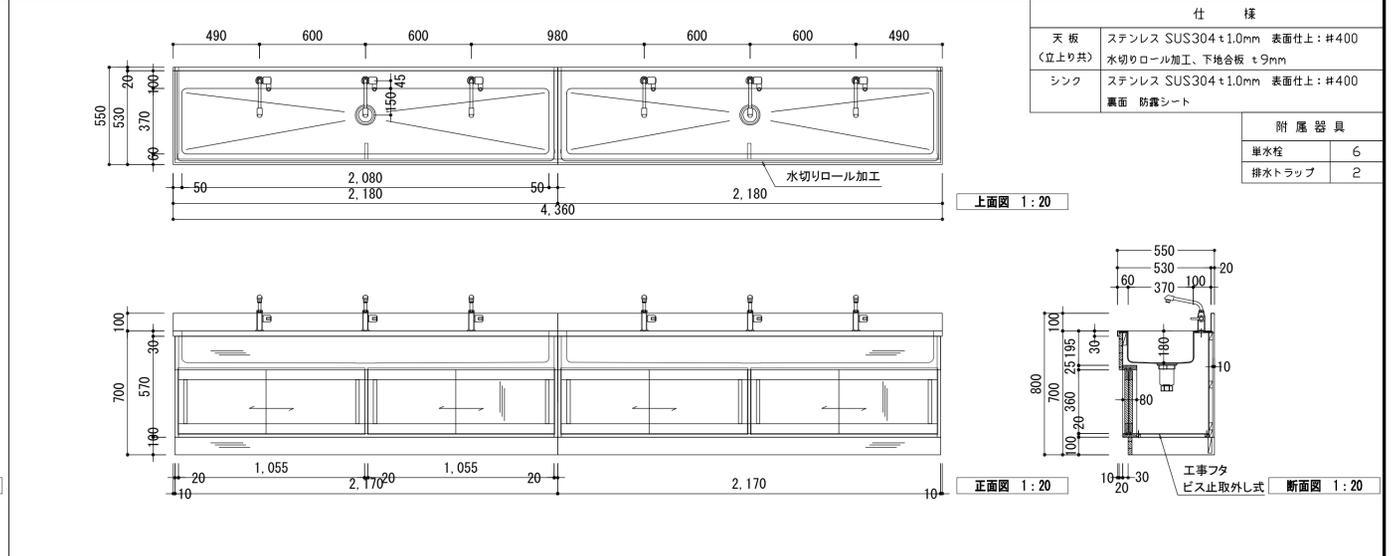
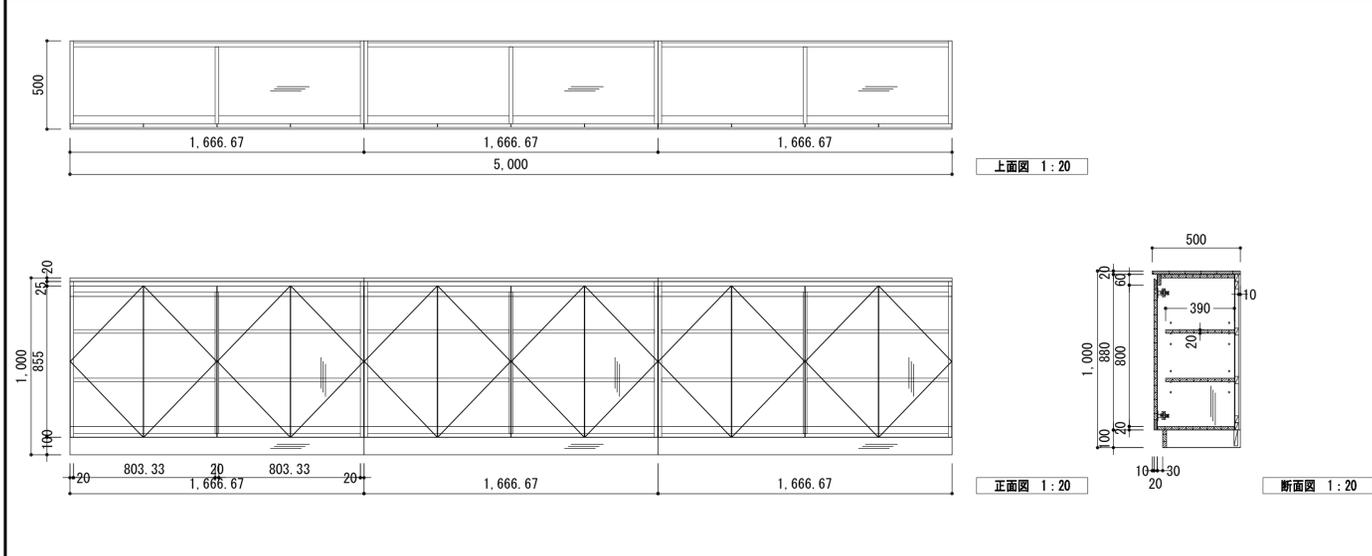
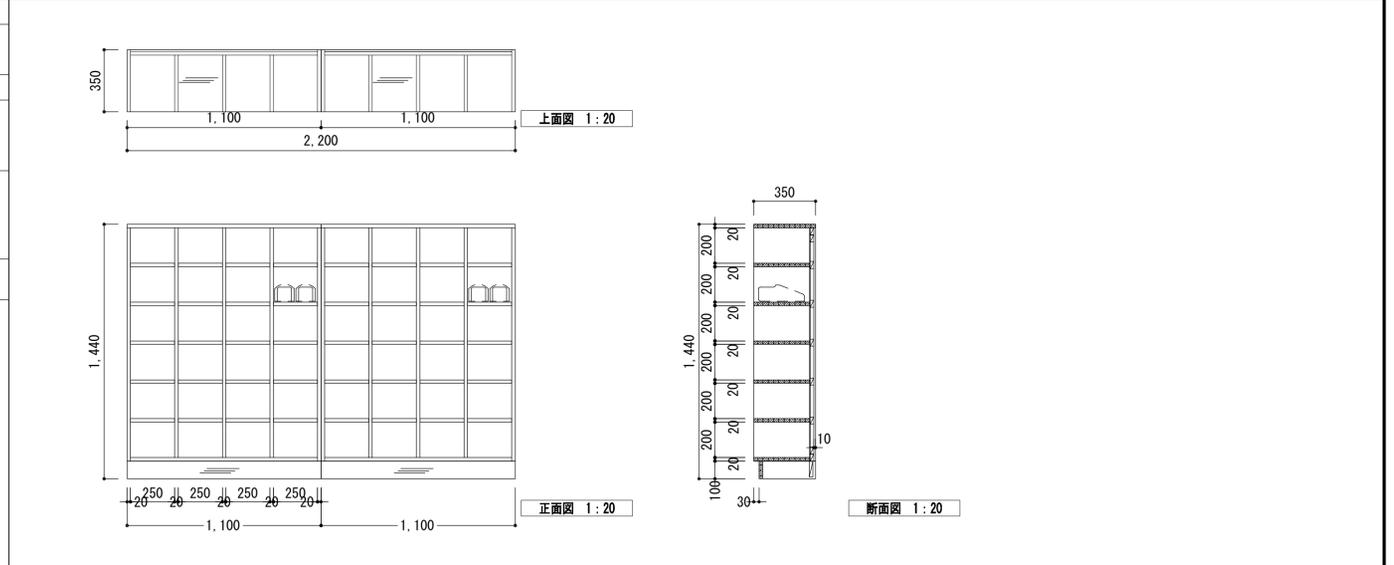
- 表示基準
  - 書体 和文書体：HG丸ゴシックM-PRO（太文字）を使用する。和文表記：原則図面記載通りとする。
  - 表示要素のレイアウト 表示デザインは文字・ピクトグラム・フロア平面等の要素を下記の点を考慮して決定する。
    - 視認性の良さ
    - 表示幅としての美しさ
    - 具体的には、【文字の大きさ】【余白の確保】【表示版における表示要素のプロポーション】を考慮し、指針を提示する。
  - 【文字の大きさ】 サインに使用する文字の文字高については最低10mmとする。（サイン図面内の室名表示のみ、例外として3.5mmとする。）
- 施工
  - いずれの工法においても、あらかじめ施工図による承認を受けること。
  - 使用する材料及びその仕上・色彩等については見本を提出すること。
  - 文字・図面の拡大にあたっては、原図（支給データ）を忠実に再現し、拡大時における変形などに十分注意すること。
  - 特に水平方向の傾斜に十分注意すること。
- その他
  - サインの取付位置については、あらかじめ図面上（平面詳細図・展開図・天井伏図など）で別途工事との調整を行い、監督員の指示によるものとする。

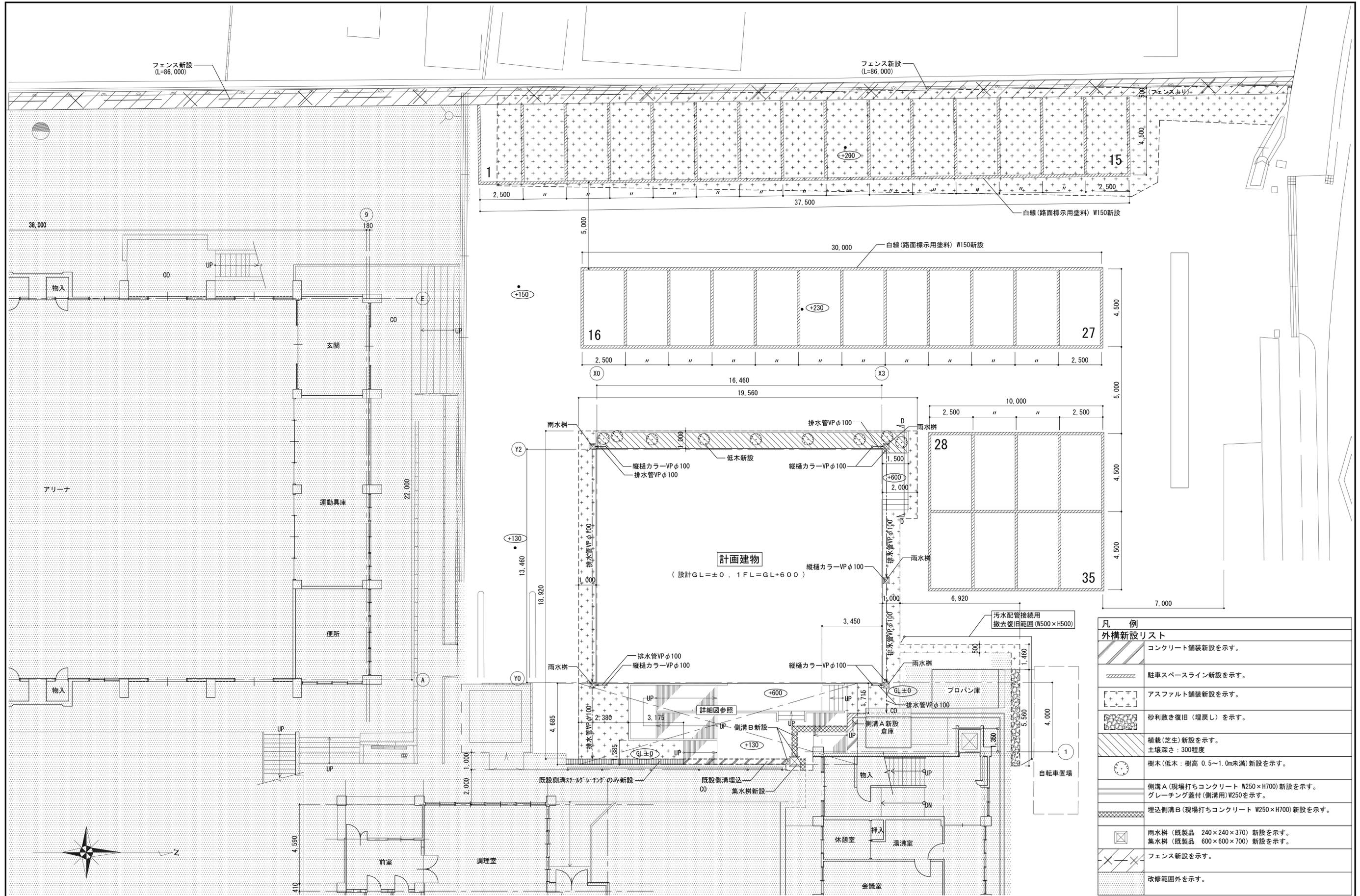
P-1 室名札	Type 平付 1箇所	P-2 室名札	Type 平付 1箇所
A. パネル：天然木ウレタン塗装仕上げ t=20mm B. 取付板：樹脂製		A. パネル：天然木ウレタン塗装仕上げ t=20mm B. 取付板：樹脂製	
Scale 1/20	Scale 1/30	Scale 1/20	Scale 1/30
P-3 室名札	Type 平付 1箇所	P-4 室名札	Type 平付 1箇所
A. パネル：天然木ウレタン塗装仕上げ t=20mm B. 取付板：樹脂製		A. パネル：天然木ウレタン塗装仕上げ t=20mm B. 取付板：樹脂製	
Scale 1/20	Scale 1/30	Scale 1/20	Scale 1/30
P-5 ピクトサイン	Type 平付 1箇所	P-6 ピクトサイン	Type 平付 1箇所
A. パネル：天然木ウレタン塗装仕上げ t=20mm B. 取付板：樹脂製		A. パネル：天然木ウレタン塗装仕上げ t=20mm B. 取付板：樹脂製	
Scale 1/20	Scale 1/30	Scale 1/20	Scale 1/30



注記 A3-1:60	月 日	工事名称 亀山東小学校教室等増築工事	工事種別	株式会社 阿波設計事務所	図面名称 部分詳細図	設計No. -
	変更				図面年月日	縮尺 図示

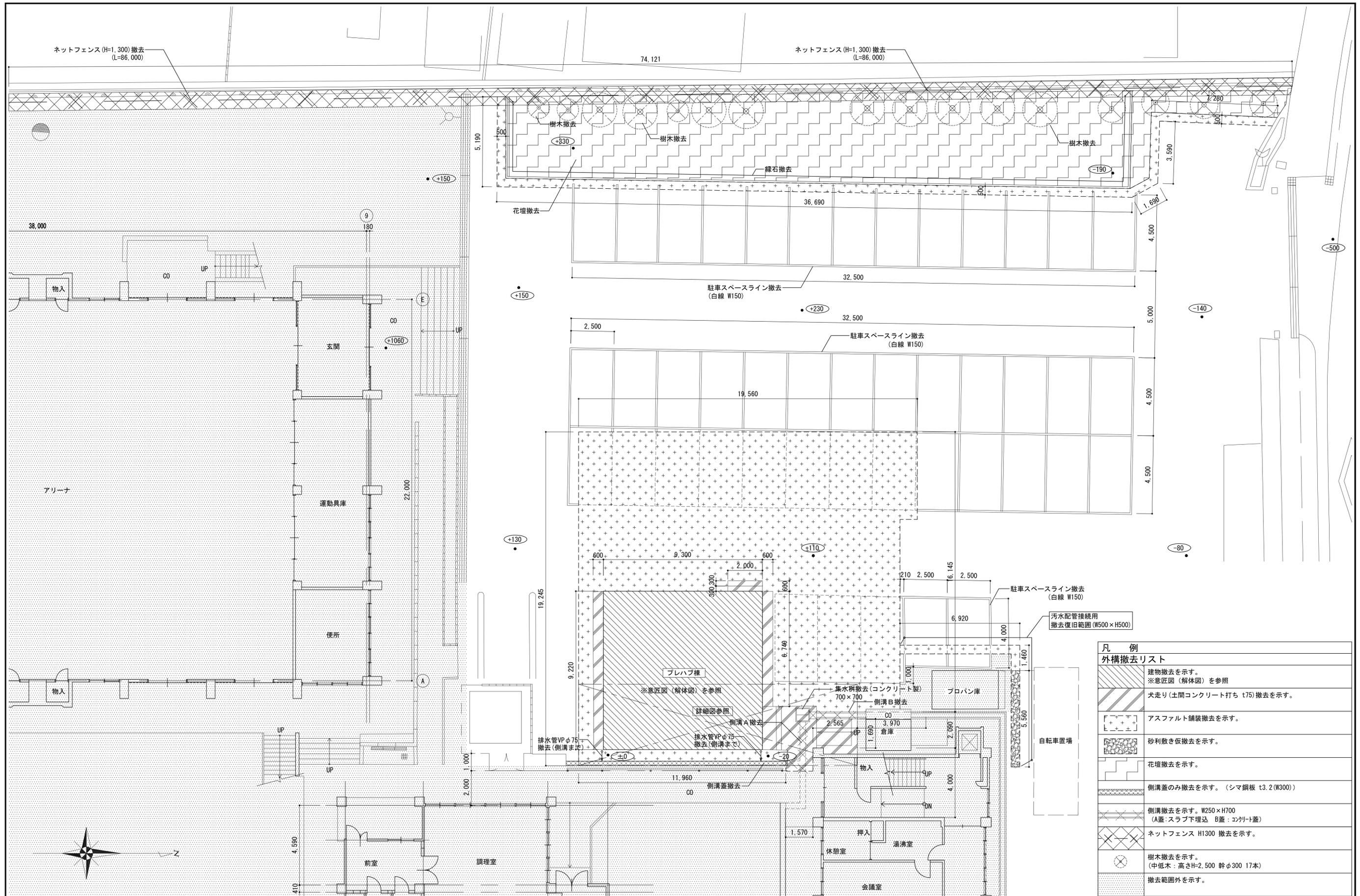
化粧MDF	原材料の国産材比率53%以上、JIS-F☆☆☆☆適合品、集成材柄	塗料	厚生労働省のVOC指定13物質を含んでいないものを使用する。JIS-F☆☆☆☆適合品 ※JIS-F☆☆☆☆に適合していない「自然塗料」の使用は不可。
接着剤	厚生労働省のVOC指定13物質を含んでいないものを使用する。F☆☆☆☆適合品		
本体	主材：両面メラミン化粧パーティクルボード t20 (ECOボード) 背板、地板取外し部：メラミン化粧MDF (NEOボード) t4mm	引出	口板：両面メラミン化粧パーティクルボード t20 (ECOボード)、木口：非塩ビ化粧樹脂シート t0.45貼 側板、向板：メラミン化粧MDF t3mm貼 (NEOボード) 下地：合板 t9mm 底板：化粧MDF t4mm (NEOボード) 品名差付ラインハンドル、スライドレール付 (粉体塗装)
天板、中天	高圧メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工	可動式棚板	両面メラミン化粧MDFフラッシュ (NEOボード) 棚板底面にずれ止めのダボジャクリを施すこと。 ※W600以上の棚板は強度を考慮し、パーティクルボードの使用は不可とする。 また、フラッシュ芯材にもパーティクルボードの使用は不可とする。 棚受けダボ：φ9mmネジ込式 (W1/4) 真チユウニッケルメッキ P=60mm 3段
開戸 (板戸)	両面メラミン化粧パーティクルボード t20 (ECOボード)、木口：非塩ビ化粧樹脂シート t0.45貼 ワンタッチ取外し式スライド丁番 (キャッチ機能付) 105° 開き		
引違戸 (板戸)	両面メラミン化粧パーティクルボード t20 (ECOボード)、木口：非塩ビ化粧樹脂シート t0.45貼 樹脂製戸車 (立付け調整可能)、PP樹脂製空気付舟底引手、硬質樹脂製敷居・鴨居	木口	本体見掛け-非塩ビ化粧樹脂シート t1.0貼 本体見隠れ-非塩ビ化粧樹脂シート t0.45貼
台輪	ポリエステル化粧合板貼 下地：ランバーコア合板 t15 (四方組)		



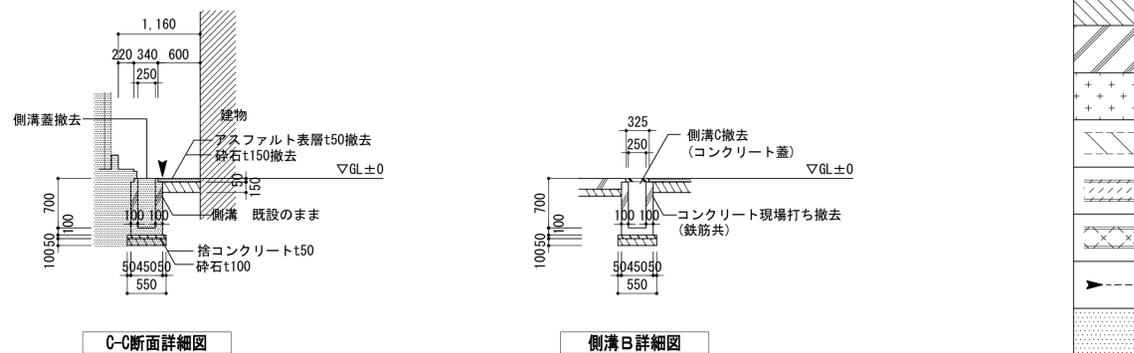
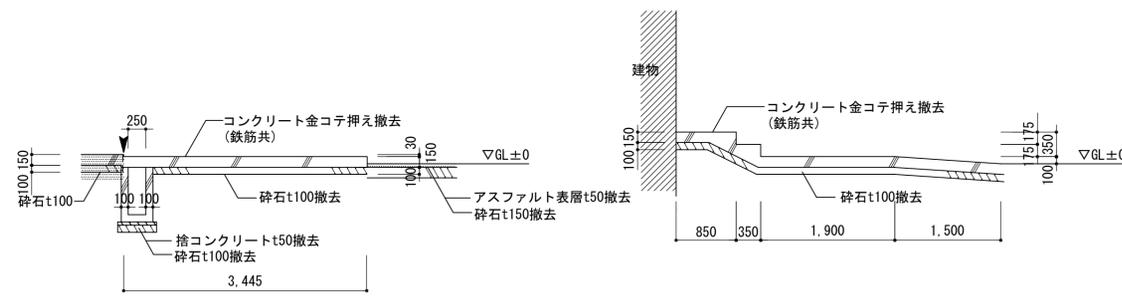
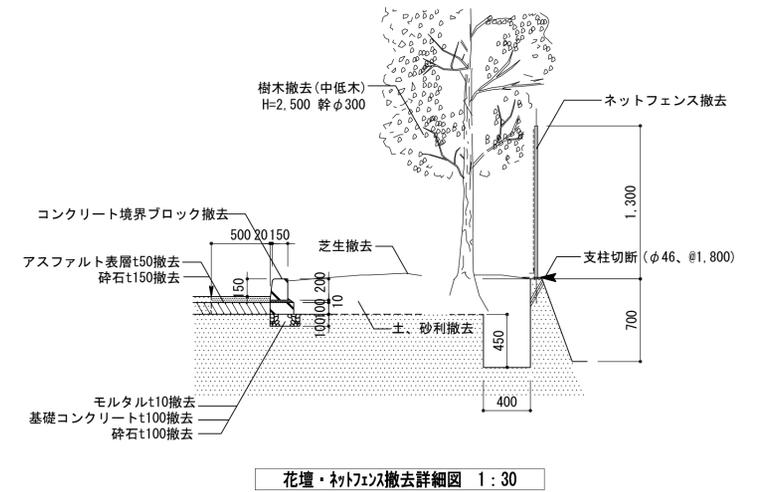
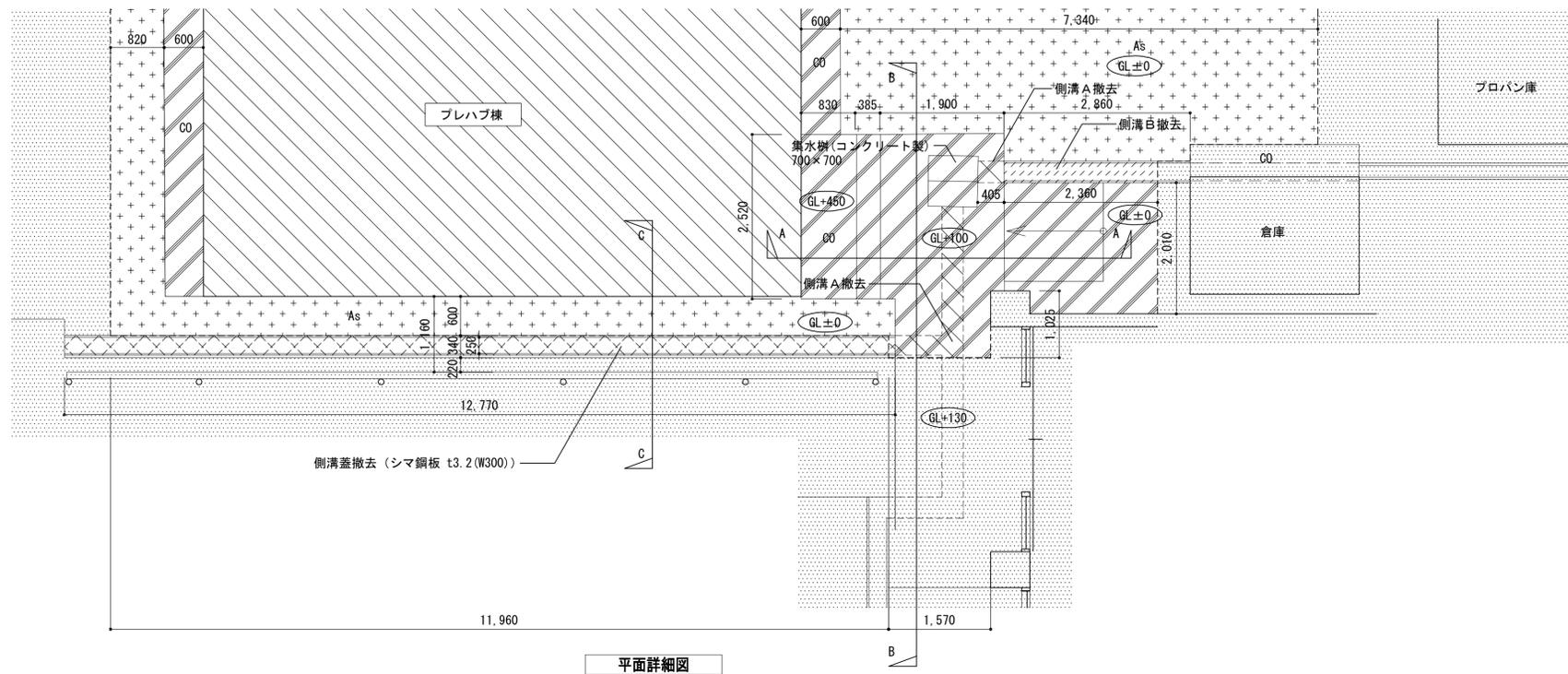


凡例	
	外構新設リスト コンクリート舗装新設を示す。
	駐車スペースライン新設を示す。
	アスファルト舗装新設を示す。
	砂利敷き復旧(埋戻し)を示す。
	植栽(芝生)新設を示す。 土壌深さ: 300程度
	樹木(低木: 樹高 0.5~1.0m未満)新設を示す。
	側溝A(現場打ちコンクリート W250×H700)新設を示す。 グレーチング蓋付(側溝用)W250を示す。
	埋込側溝B(現場打ちコンクリート W250×H700)新設を示す。
	雨水樹(既製品 240×240×370)新設を示す。 集水樹(既製品 600×600×700)新設を示す。
	フェンス新設を示す。
	改修範囲外を示す。





凡例	
<b>外構撤去リスト</b>	
	建築物撤去を示す。 ※意匠図(解体図)を参照
	犬走り(土間コンクリート打ち t75)撤去を示す。
	アスファルト舗装撤去を示す。
	砂利敷き仮撤去を示す。
	花壇撤去を示す。
	側溝蓋のみ撤去を示す。(シマ鋼板 t3.2 (W300))
	側溝撤去を示す。W250×H700 (A蓋:スラブ下埋込 B蓋:コンクリート蓋)
	ネットフェンス H1300 撤去を示す。
	樹木撤去を示す。 (中低木:高さH=2,500 幹φ300 17本)
	撤去範囲外を示す。



凡 例	
外構撤去リスト	
	建物撤去を示す。 ※意匠図(解体図)を参照
	コンクリート舗装撤去を示す。 コンクリートt150 砕石t100
	アスファルト舗装撤去を示す。 アスファルトt30 砕石t100
	側溝A撤去を示す。 W250×H700 土間57下
	側溝B撤去を示す。 W250×H700 コンクリート蓋
	側溝蓋のみ撤去を示す。(シマ鋼板 t3.2(W300))
	カッター切を示す。
	撤去範囲外を示す。

注記  
A3-1:100

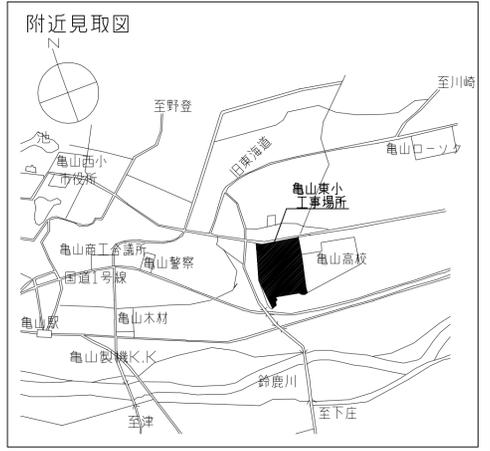
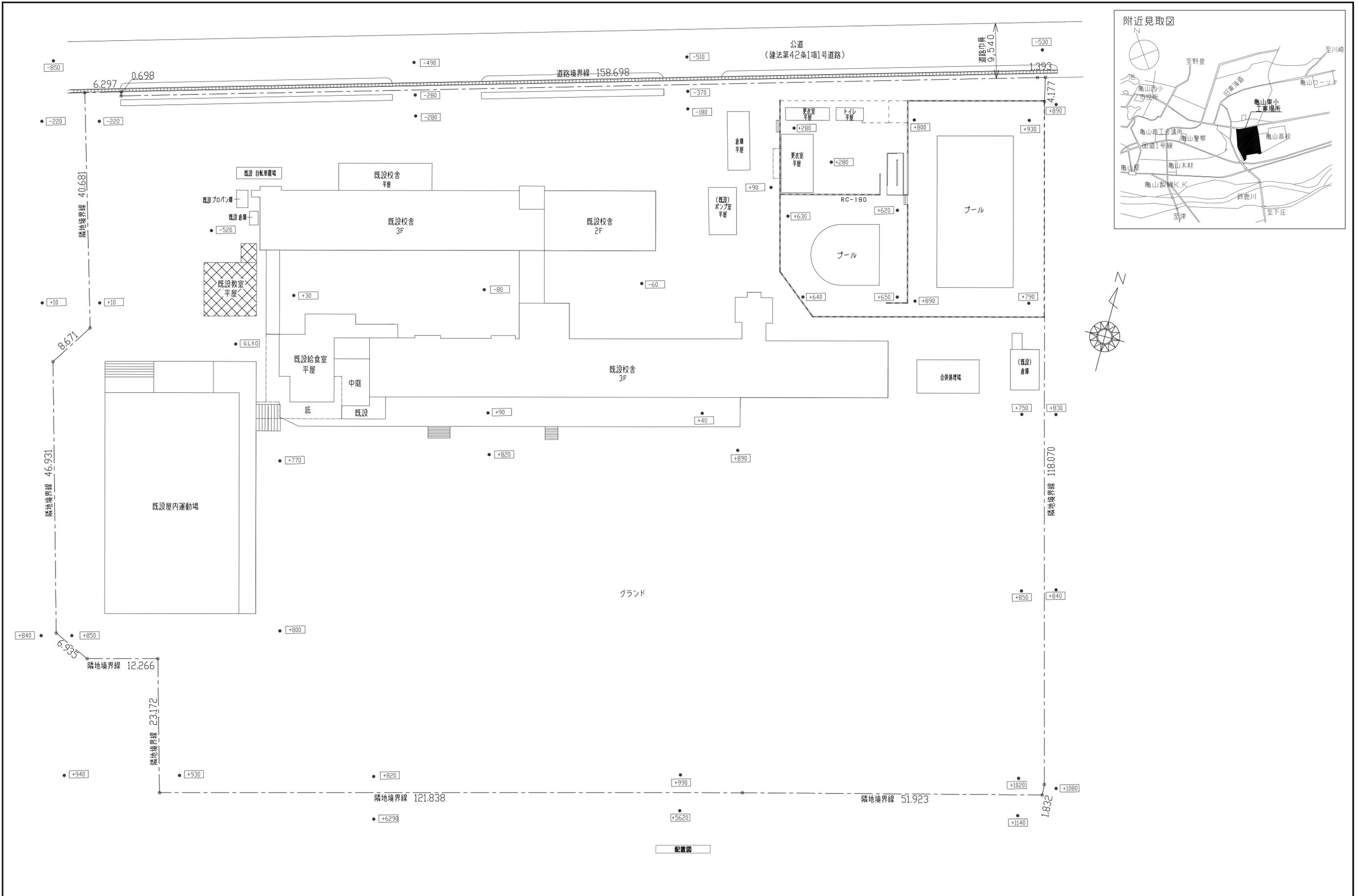
月、日  
変更

工事名称  
亀山東小学校教室等増築工事

工事種別

株式会社 阿波設計事務所  
校閲 担当 製図

図面名称  
(撤去)外構詳細図  
設計年月日 縮尺 1:50 ファイルNo. 図面No. A / 32



配置図

注記 A3-1:600	月 日	工事名称	株式会社 阿波設計事務所 校閱	図面名称 (撤去) 配置図・附近見取図	設計No.
	変更	亀山東小学校教室等増築工事			図面No.
			担当	設計年月日	縮尺 1:300
			製図	ファイルNo.	33

設計概要

工事名称	川崎小学校仮設教室移設工事		
工事場所	移設先 亀山市立亀山南小学校及び亀山東小学校		
主要用途	小学校	棟別用途	教室棟
構造	軽鉄骨造 平家建 (リップミノ形鋼:防錆塗装仕上)新日鋼伸スタンスクール		
	建設省東住指発 第260号 (第1年8月1日)		
基礎	鉄筋コンクリート造 布基礎 一部独立基礎		

外部仕上表

屋根	Pデッキ t=0.6 600タイプ カラーグリップ仕上	軒 樋	硬質塩ビ製 エスロン角パイ 120-II、自在ドレイン うT-75×60
	断熱材 ベフ t=4 +グラスウール t=50充填	壁 樋	硬質塩ビ製 エスロン壁パイ丸型 AT-76×80
軒 裏	Pデッキ表し		
外 壁	インバンド t=22 FK型 カラーグリップ仕上 t=0.5(不燃材)	出入口ポーチ	庇 Pデッキ t=0.6 600タイプ カラーグリップ仕上
	断熱材入り内外壁一体パネル	床	土間コンクリート 金ゴテ仕上
柱・梁型	化粧フレーム表し OP塗装	犬走り	土間コンクリート 金ゴテ仕上
カバープレート 端部並木	カラー鋼板曲げ加工 t=0.5		
巾 木	コンクリート打放し (床下換気孔設置)		

内部仕上表

階	室名	床	巾 木	外壁廻り壁	内部間仕切壁	天 井	天井高	備 考
1	教 室	耐水ベニヤ t=15下地 フローリング t=12	鋼管 OP仕上 木製 OP仕上	インバンド表し	合板 t=5, 5下地 クロス貼り	捨てベニヤ t=9下地 ジプトーン t=9 (910×455)	3,005	正面黒板 3,600×1,200 (スチール製、アルミ枠) 背面黒板 1,800×900 行専黒板 1,800×900、掃除道具入れ カーテン及びカーテンレール
	廊 下	耐水ベニヤ t=15下地 長尺塩ビシート t=2	鋼管 OP仕上 木製 OP仕上	インバンド表し	化粧合板 t=4	捨てベニヤ t=9下地 ジプトーン t=9 (910×455)	3,015	

建 具 表

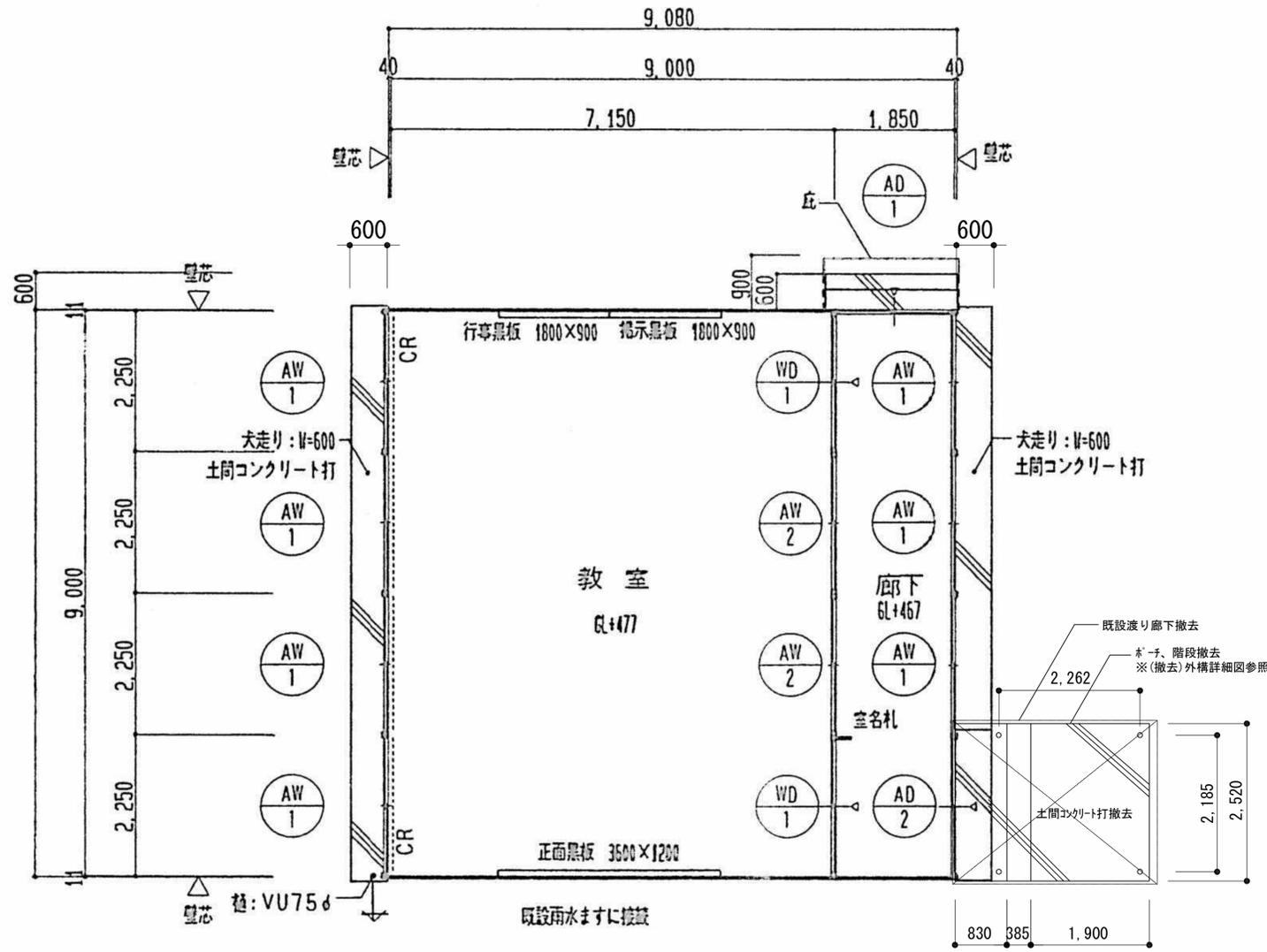
符 号	AW 1	AW 2	ASO 1	ASO 2	WD 1
姿 図					
型 式	アルミ製2段引違い窓	アルミ製2段引違い窓	アルミ製引違い戸	アルミ製引違い戸	木製引違いフラッシュ戸
数 量	7	2	1	1	2
枠見込	67	60	72	72	扉見込 30
仕 上	アルミアルマイト仕上(シルバー)	アルミアルマイト仕上(シルバー)	アルミアルマイト仕上(シルバー)	アルミアルマイト仕上(シルバー)	化粧合板 t=4 両面貼り
硝 子	上段: トーメイガラス t=3 下段: 型ガラス t=4	上段: トーメイガラス t=3 下段: 型ガラス t=4	上段: トーメイガラス t=3 ランマ: アルミパネル	上段: トーメイガラス t=3	トーメイガラス t=3
金 物	付属金物一式	付属金物一式	引手、戸草、引戸錠	引手、戸草、引戸錠	引手、戸草
備 考			下段: アルミパネル	下段: アルミパネル	

【 特記事項 】

※建物、建物内部全て撤去とする。  
※建物外部周りは<A-※※>(撤去)外構図、<A-※※>外構詳細図を参照のこと。

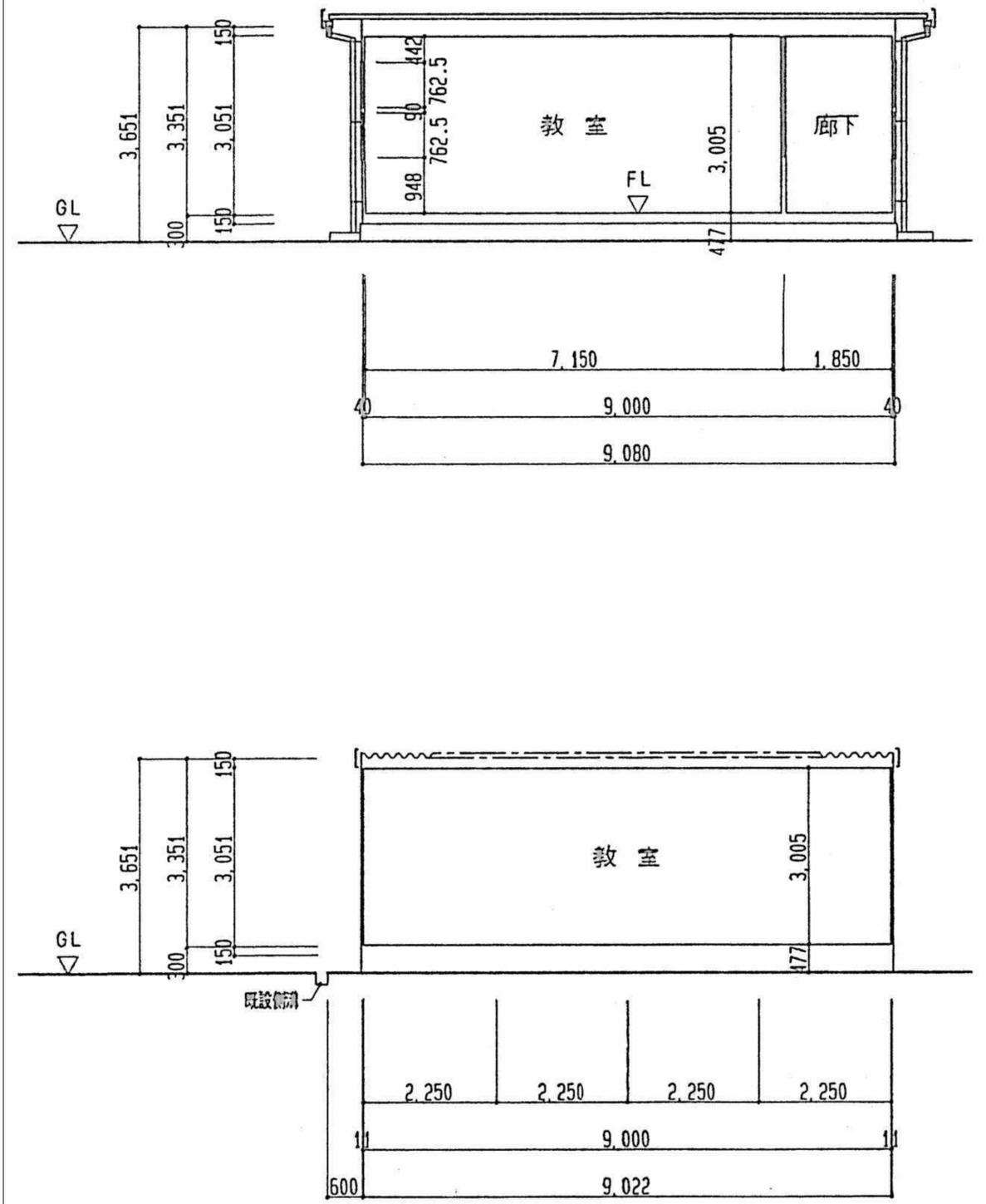
【 特記事項 】

※建物、建物内部全て撤去とする。  
 ※建物外部周りは<A-※※>(撤去)外構図、<A-※※>外構詳細図を参照のこと。



平面図

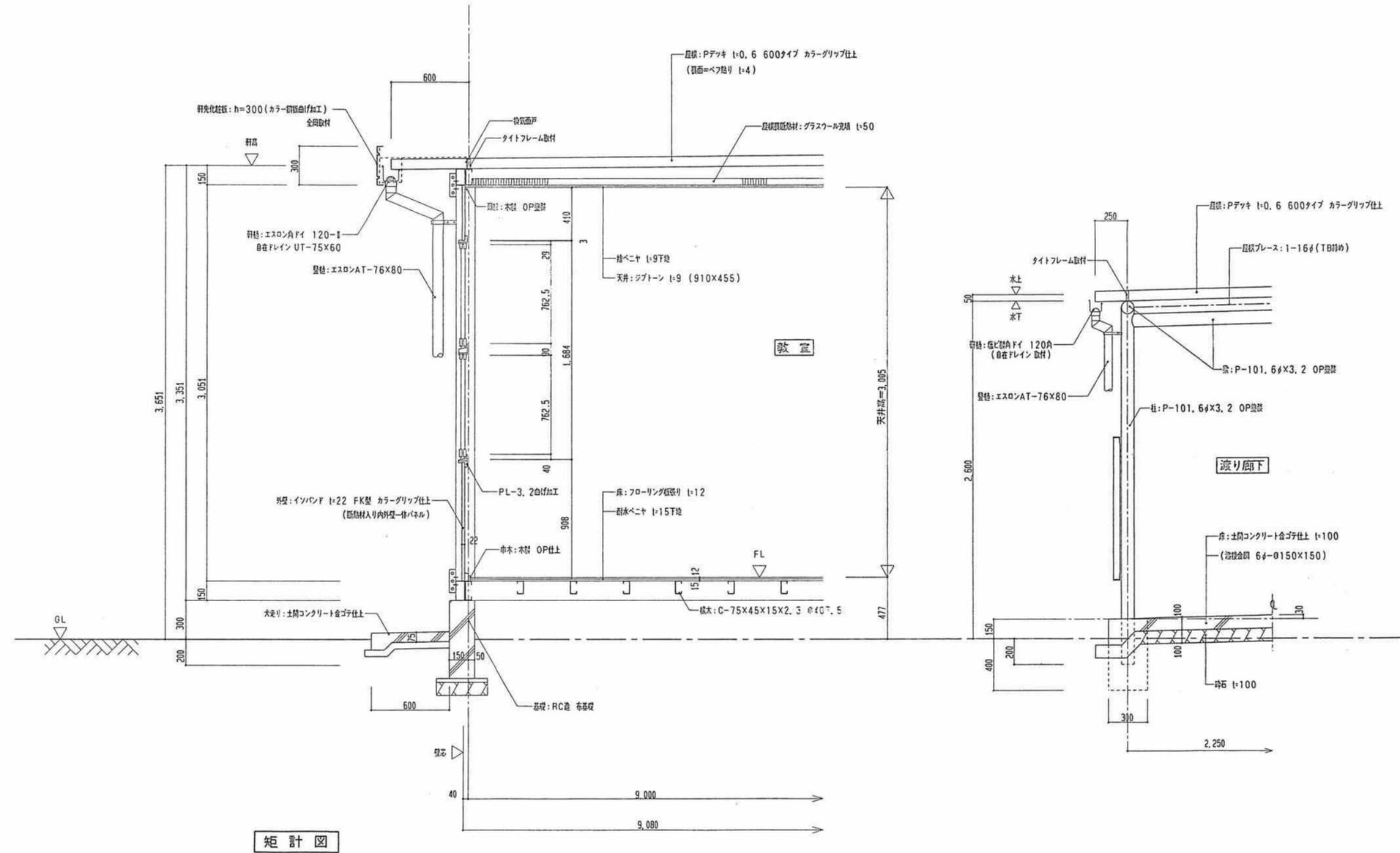
CR ..... カーテン及びカーテンレール取付位置を示す。  
 既設部分を示す。



断面図



【 特記事項 】  
 ※建物、建物内部全て撤去とする。  
 ※建物外部周りは<A-※※>(撤去)外構図、<A-※※>外構詳細図を参照のこと。

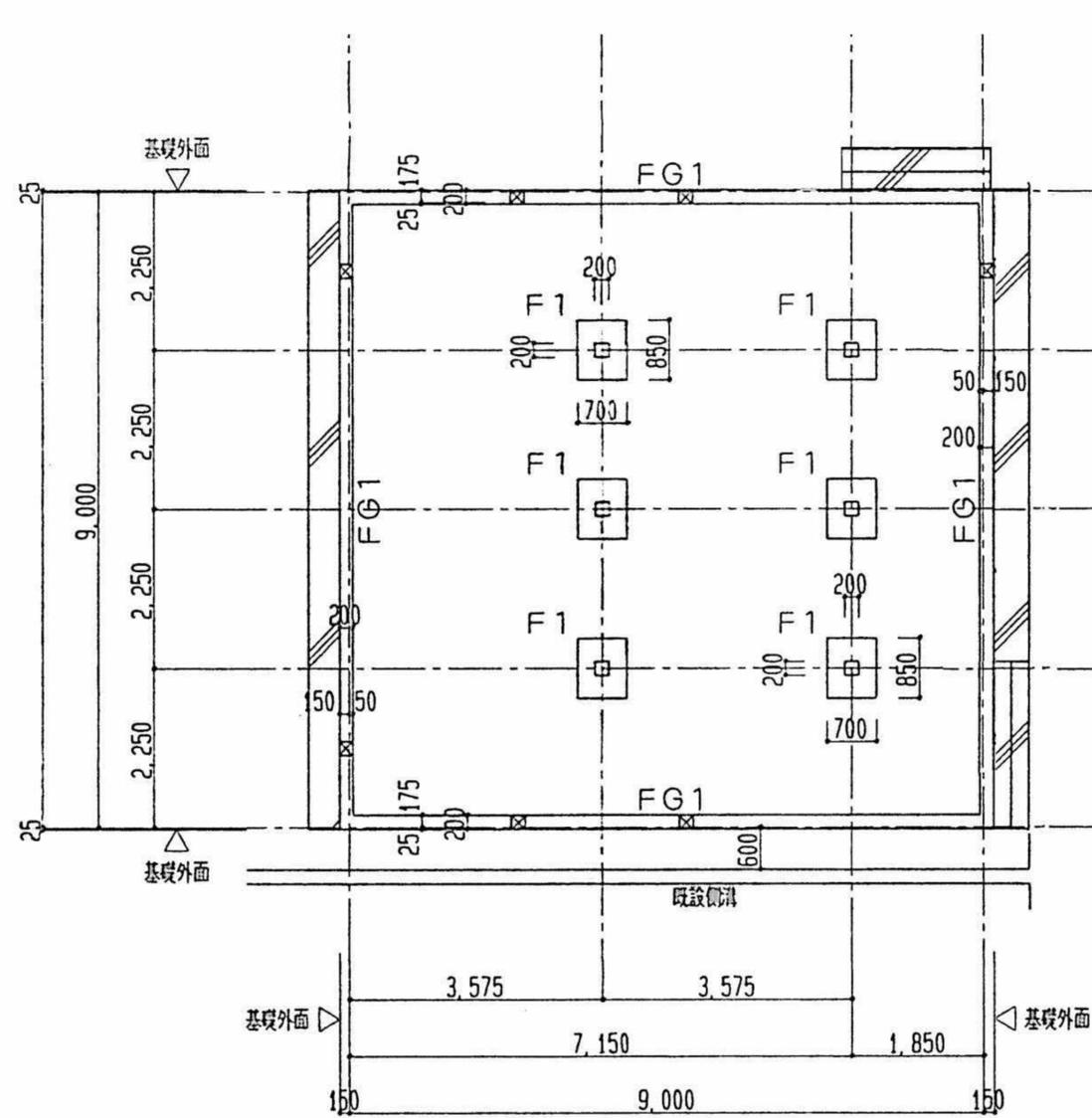


矩計図

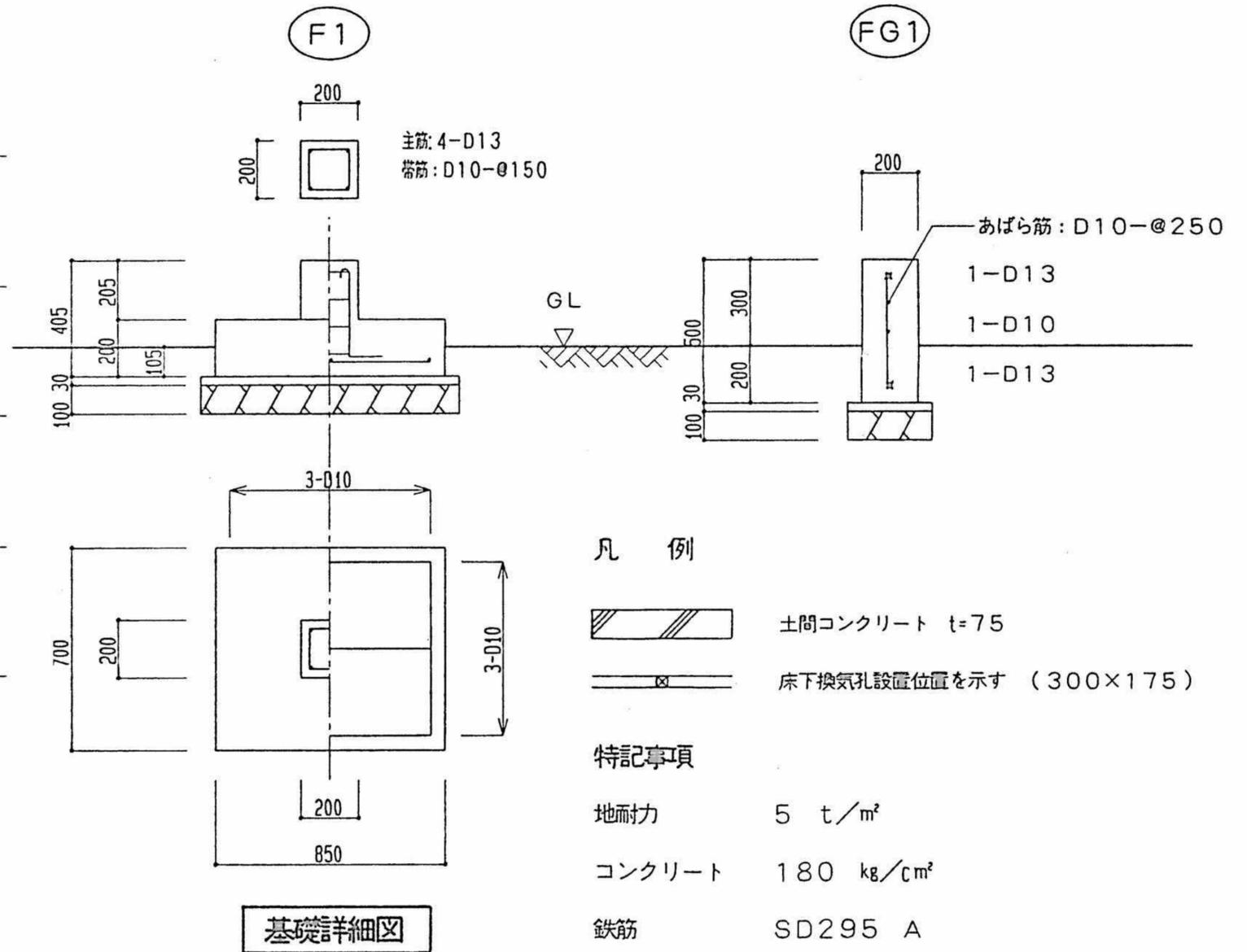
注記 A3-1:40	月、日		工事名称	亀山東小学校教室等増築工事	工事種別	 株式会社 阿波設計事務所 校閲 担当 製図	図面名称	撤去プレハブ棟、渡り廊下 矩計図		設計No.	-
	変更						設計年月日	縮尺	1:20	ファイルNo.	図面No.

【 特記事項 】

※建物、建物内部全て撤去とする。  
 ※建物外部周りは<A-※※>(撤去)外構図、<A-※※>外構詳細図を参照のこと。



基礎伏図



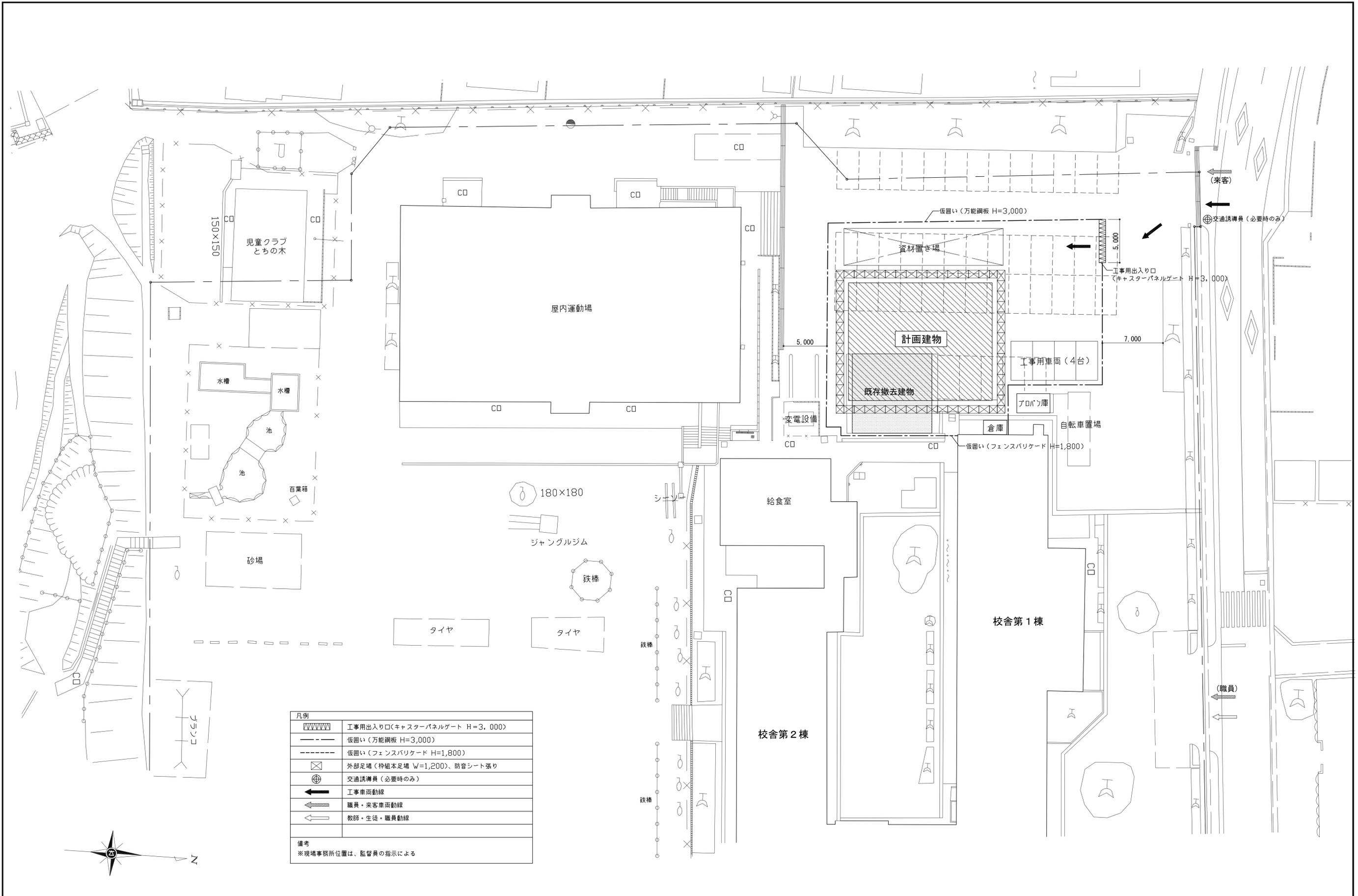
基礎詳細図

凡 例

- 土間コンクリート t=75
- 床下換気孔設置位置を示す (300×175)

特記事項

- 地耐力 5 t/m<sup>2</sup>
- コンクリート 180 kg/cm<sup>2</sup>
- 鉄筋 SD295 A



凡例	
	工事用出入り口(キャスターパネルゲート H=3,000)
	仮囲い(万能鋼板 H=3,000)
	仮囲い(フェンスバリケード H=1,800)
	外部足場(枠組本足場 W=1,200、防音シート張り)
	交通誘導員(必要時のみ)
	工事車両動線
	職員・来客車両動線
	教師・生徒・職員動線
備考 ※現場事務所位置は、監督員の指示による	

